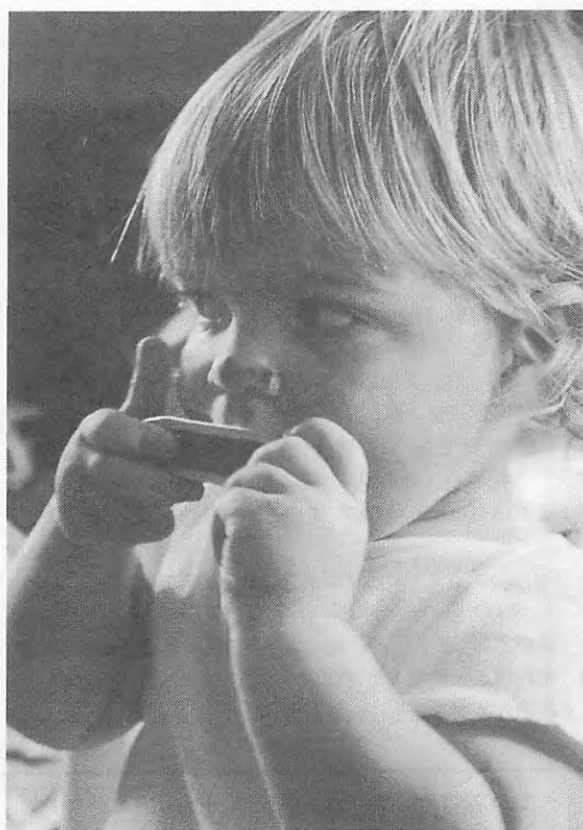


会 報

第181号
(2009年10月)



関西ハーモニカ連盟

KANSAI Harmonica Association

関西ハーモニカ連盟 会報 第181号 (2009年10月号)

発行部数 350 毎年4, 7, 10, 1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

関西ハーモニカ連盟 組織 2009年8月15日現在

会 長 仲村 眞 〒545-0005 大阪市阿倍野区三明町2-6-10

06-6624-5608 FAX も同じ

理事長 田中祥雄 〒610-1127 京都市西京区大原野上里烏見町14-20

075-331-1033 FAX も同じ

副理事長兼編集局長 吉村則次 〒591-8008 堺市北区東浅香山町3-104-5-201

072-251-9398 FAX も同じ

編集局長補佐 常任理事(以下役職名省略) もり・けん

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町192-20

TEL 072-286-4889 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 金谷輝夫、金丸寿夫、坂田利雄、西村敏也、保理江元子

事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘1-13-20

0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 梅田恒弘

研修部長 寺村安雄 〒590-0133 堺市南区庭代台1-37-20

072-297-5737 FAX も同じ

研修部長補佐 高阪他美子、田口幸輝、新山ミツ子(研修・事業部会計)

組織部長 岡谷秀喜 〒584-0072 富田林市高辺台3-4-61-204

0721-28-5071 FAX も同じ

組織部長補佐 川畑壽一

会計部長 笹山恵司 〒590-0144 堺市南区赤坂台6-15-3-309

072-291-9122 FAX も同じ

新山ミツ子(研修・事業部会計 兼務)

理 事 (五十音順)

新井尚子 稲垣裕子 井上純一 今井康郎 上垣博子 神戸栄一郎 喜多創平 木谷悦子 木原 淳
久保田 隆 小林由美子 斎藤正勝 坂本吉丸 酒巻勇二郎 柴田正之 園 真佳 高瀬豊一
谷口昌子 辻田鏡三 辻部暁子 出村佳津男 戸田秀徳 中谷 晃 中西富佐男 永野富康
中村あゆみ 西本豪介 早川直也 林 和子 林 一義 原田忠雄 吹上昭彦 藤本 勇 藤原延之
松岡郁子 松川義明 道下雅之 光野利一郎 吉田 稔 吉見 忠 和谷篤樹 41人

会計監査 山本健司

常任顧問(五十音順) 新井善久 大石喜一郎 後藤貞男 白鳥遼夫 4人

顧 問 (五十音順)

入江章次 岡村貞彦 織田太郎 金川 一 楠 陽児 田代敏胤 西田幸司 畑 婦美子

村上浩一 村田 潤 山村信彦 渡辺 昇 12人

特別顧問 森本恵夫 斎藤壽孝 徳永延生 和谷泰扶 4人

入会のご案内 組織部長

入会費 1000円 年会費(1月から12月) 個人会員 5000円 地域外個人会員 5000円

賛助会員 10000円

郵便振替口座 00950-6-115527 加入者名 関西ハーモニカ連盟

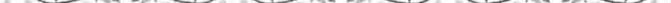
通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

どなたでも入会できます。会員名簿(氏名、住所、電話番号)は、原則として公表しますが、申し出により、氏名のみ名簿に掲載して、住所と電話番号は公開しないことができます。

本誌では、原則として敬称を省略します。またスペースをセーブするために、ハーモニカをHと表示することがあります。

関西ハーモニカ連盟 会報 2009/10月号 目次

表紙 鼻をすりむいてしまいました ペンシルバニアのデイさんの娘	編集局	
裏表紙 十字屋の広告 池田輝樹氏提供	編集局	
第20回関西ハーモニカ祭りご案内	事業部長	3
ハーモニカカレンダー	編集局	4
前号の資料及び写真のキャプションの訂正	編集局長	7
10月以降の研修会開催のお知らせ	研修部長	7
徳永延生クロマチック講習会報告	研修部長	9
聞くだけではなにもならない、徳永延生リズムウォーキング	吉村則次	10
今後の研修会のお知らせ	研修部	11
新しいハーモニカCD	吉村則次	11
当連盟創立30周年記念祝賀会およびパーティ、57名で盛大に開催	副理事長	12
日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート 写真	編集局	15
3部門で関西勢が優勝、FIHコンテスト	編集局長	16
ポップス会長 酒井涼爾氏を悼む お別れ会開催	村上浩一	17
古いアルバムめぐり、ありがとうってつぶやいた	吉村則次	19
宮本一男さんを悼む	村上浩一	21
徳永延生コンサート7/26 三木楽器開成館 写真	編集局	22
ハーモニカが上達する為の大切なこと (38) 庵原要二郎のこと	池田輝樹	23
皇后陛下がカナダで「搖籃のうた」を	吉村則次	26
ハーモニカ川柳	詠み人識らず	26
第5回関東ハーモニカ連盟合宿研修会へ参加して	村上博昭	27
MDの終焉 MD使用者への警告	吉村則次	29
シュベニンゲンでどこにある？ハーモニカと時計の関係	吉村則次	30
ドイツ世界大会に関西から20名超が参加	吉村則次	30
少年期ノスタルジヤトーク&ハーモニカライブを終えて	寺村安雄	31
編集後記=ワープロの終焉=	編集局長	33
高槻ジャズSt.に「高槻ハーモニカクラブ出演」の記	岡村貞彦	34
スクラップ・ブック FIH Hコンテスト ドラゴン7 隅啓治郎		
門真H同好会 ネクストエージランキング 井上隆寿氏	編集局	35
MDやテープをCDに録音します	吉村則次	40
吉村クロマチック教室発表会 10/25 堺市北野田フェスティバル	吉村則次	40
「ハーモニカ」というお店が明石に	吉村則次	41
和谷泰扶さんも吹いていたマイケル・ジャクソン	吉村則次	41
会員異動のお知らせ	組織部長	42
三木楽器そごう店閉店のお知らせ	三木楽器	42
王寺Hふれあいコンサート 12/13 JR王寺駅前やわらぎホール	関西クロマ	43
演歌サミット枚方 1400席満席、盛大に開催 Hライブの記事	編集局	44
田中光栄 講習会とコンサート	三木楽器	45
大石昌美 講習会とコンサート	三木楽器	46
和谷泰扶さんがNHK-FMで45分	吉村則次	8
1000円引き、はも祭り??	編集局	19
堺市にはHAMONOミュージアムがあります	吉村則次	24
クレオ大阪東 クロマチック教室 生徒募集	法円坂アン	29
同封物 第20回関西ハーモニカ祭り プログラム		
同 チラシ		
次号の発行は12/7 原稿締め切りは11/6金曜日		

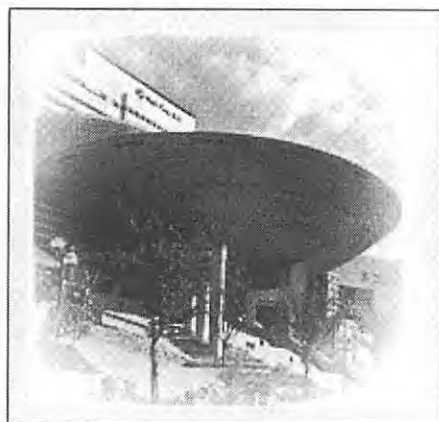


ご案内 第20回関西ハーモニカ祭りを、下記の通り開催する運びとなりました。
 今回も昨年同様に、同会場で2日間(土曜・日曜)の開催となりました。お友達、ご家族お誘い合わせの上、ご来場下さい。

《入場無料》

FAX 072-286-4890 Mail s.hariki@glayva.net

《オルビスホール》



六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車徒歩1分

- 3 -

2010年の関西ハーモニカ祭りは

10/16~17 土~日 奈良市にて

詳細は次号に掲載。日にちをカレンダーにマークしておいてください。 事業部

西日本ハーモニカコンテスト 2010年7月開催の予定

2010年は、関西ハーモニカ連盟主催で隔年に開催している西日本ハーモニカコンテストの開催年となります。多くの会場は1年前に申込み開始となりますが、2010年のコンテストには10ヶ月前の応日に申し込み開始の会場を候補に上げていますので、本誌の原稿締切日現在(8/21)予約はとれていません。9月後半には確定すると思いますから、いち早くお知りになりたいかたは、事業部長あて問い合わせください。いずれにせよ、7/30~8/2にシンガポールで開催されるアジア太平洋大会にはダブらないようにしております。12月に発行する2010/1月号会報には、開催日と会場を正式に掲載できる予定です。

== ハーモニカカレンダー ==

2009/8/22現在

関西ハーモニカ連盟 編集局

演奏者、演奏会の名称、会場、問い合わせ先の順に掲載 敬称は省略

- 5/24 日 クロモニー・ジャパン第11回定期演奏会 松原市「ゆめニティ」
5/24 日 中谷晃と和泉フィルH 和泉女性フォーラム 和泉市弥生の風ホール
5/27 水 中谷晃と和泉フィルH 和泉市文化協会総会 和泉市コミセン多目的ホール
5/31 日 岡 直弥コンサート 心斎橋そごう本店12階滝の広場 主催 三木楽器
6/2 火 当連盟創立30周年記念 祝賀会 記念パーティ ミニコンサート p12
6/7 日 F I H ジャパンコンテスト決勝大会 東京 全電通ホール 記事p16
6/7 日 宇治橋クロマチック・複音コンサート フリースペース喫茶 宇治日和
6/13 土 田中光栄講習会とコンサート M I K I ミュージックサロン梅田
6/21 日 日本H芸術協会関西支部連合会定期演奏会 明石市立市民会館 写真p15
6/27 土 和谷泰扶 NHK-FM ラジオ p8
7/2 木 寺村安雄 少年期ノスタルジヤトーク&ハーモニカライブ
ほっとすてんしょん(大阪市中央区谷町6丁目) p31
7/5 日 吹きまくり会 J R 西宮駅前フレンテホール練習室
7/11 土 田中祥雄 複音ハーモニカコンサート そごう心斎橋本店12F滝の広場
7/19 日 もり・けん ほか 童謡伝道師の集いコンサート 大阪市都島区太閤園
7/20 月・祝 酒井涼爾氏お別れ会 関西Hポップス合奏団主催 p17 キャスルホテル
7/21 火 寺村安雄と南風Hクラブ 堺市民会館 ゲスト出演
7/26 日 徳永延生コンサート/三木楽器 ゲストも出演 p22
三木楽器本社ビル2階 開成館サロン
8/2 日 連盟主催 研修会 講師 徳永延生 p9

- 8/9 日 徳永延生 真夏の夜の夢 ライブ ライブスポットブラウニー
- 8/9 日 寺村安雄と貝塚ハーモニカクラブ 貝塚市中央公民館祭り
- 8/15 土 岡 直弥 堺北花田阪急百貨店 子供用品売り場
- 8/22 土 岡 直弥 心斎橋そごう本店12階滝のひろば
- 8/23 日 岡 直弥 西宮阪急百貨店
- 8/27 木 NHK-TV 瀬戸内少年野球団
古い映画ですが、森本恵夫さんがバックでハーモニカを吹いていました。
- 9/12~13 土~日 連盟主催交流旅行 四国愛媛県の道後温泉へ 写真と報告は次号
- 9/13 日 中谷晃と和泉フィルH第3回歌声サロン・千の風コンサート
和泉市コミセン多目的ホール
- 9/15 火 中辻直美ピアノ発表会 梁木進、吉村則次およびソフィア堺がゲスト演奏
堺市総合福祉会館
- 9/17 木 ドラゴン7 文芸セミナリヨ第170回はつらつコンサート
安土町文芸の郷
- 9/19 土 クロマチック吹きまくり会 西宮 フレンテ練習室
- 9/20 日 寺村安雄 堺市南区檜尾自治会「敬老の集い」堺市南区檜尾自治会館
-
- 9/23 祝・水 和谷泰扶教室発表会 京都市 府民ホール・アルティ
- 9/28 月 常任理事会
- 10/3 土 13:30 田中光栄クロマチックコンサートと講習会
MIKI ミュージックサロン心斎橋 問 06-6244-5881 三木楽器心斎橋店 広告参照
- 10/10~11 土~日 関西ハーモニカ祭り 神戸市 オルビスホール 問 事業部長
- 10/11 日 北九州Hコンサート2009 ゲスト 徳永延生 岡 直弥 大矢博文
- 10/18 日 11:00 三重県H協会秋の演奏会 鈴鹿市文化会館けやきホール
問 永野富康(当連盟理事、三重県H協会事務局)
- 10/18 日 13:00 寺村安雄 音楽見本市 大阪市肥後橋 玉水記念館
主催 ミュージシャンクラブ関西
- 10/24 土 関西ハーモニカポップス定期演奏会 吹田市メイシアター中ホール
- 10/24 土 寺村安雄と南風Hクラブ 堺市民活動フェスティバル 総合福祉会館
- 10/25 日 13:30 連盟主催研修会 講師 宇佐美進 アンサンブル実技指導
カルテット4組公開レッスン 中央区愛日会館 問 研修部長 p 7
- 10/25 日 13:00 吉村則次教室合同発表会 堺市東区東文化会館フラットホール p 40
問 吉村則次 電話・FAX 072-251-9398
- 10/28~11/1 水~日 世界ハーモニカ大会 ドイツ トロシゲン p 30
- 11/3~4 祝~水 第24回国民文化祭イン静岡2009「ハーモニカの祭典」
浜松市アクティシティ浜松中ホール 問 053-466-0100 ハーモニカ振興会
- 11/6 金 会報1月号 原稿締め切り
- 11/8 日 10:00 寺村安雄と花実クラブ 東大阪市第35回東公民館文化祭
東大阪市東体育館
- 11/8 日 14:00 寺村安雄 堺市民商祭り 堺市ザビエル公園屋外ステージ
- 11/11~12 水~木 全国ハーモニカ研修会 グランドホテル浜松 主催 H振興会
問 053-466-0100 ハーモニカ振興会
- 11/14 土 宇治橋クロマチック・複音コンサート フリースペース喫茶 宇治日和
1000円 申し込み 川本 0774-22-5160

- 11/15 日 13:00 NHK 神戸マリンハーモニー発表会 神戸中華会館
 11/18 水 14:00 寺村安雄とゆかいな仲間 松原市中央公民館
 11/21 土 垂水 H 友の会第 5 回発表会(創立 10 周年記念)垂水レバンテスホール
 11/22 日 寺村安雄 大阪腎臓病者総会 エル大阪ホール(大阪天満橋)
 11/23 月・祝 14:00 と 15:30 大石昌美講習会 2500 円 & 17:00 コンサート 3000 円
 MIKI ミュージックサロン心斎橋 問 06-6244-5881 三木楽器心斎橋店 広告参照
 11/23 月・祝 寺村安雄 堀部隆次 (アコーディオン) 米寿お祝いコンサート
 大阪市東淀川区オークスホテル
 11/28~29 土~日 第 17 回浜松ハーモニカセミナー 講師 徳永延生氏
 25000 円 浜名湖 館山寺サゴロイロイホテル 申込み 五十川 053-475-2308
 12/7 月 会報 1 月号発行 定時総会招集
 12/8 火 12:00 寺村安雄 大阪市中央区南大江校区独居老人クリスマス会
 12/13 日 徳永延生教室発表会 尼崎市 ライブスポット アロー
 問 徳永延生 06-6934-7266
 12/13 日 王寺 H ふれあいコンサート J R 王寺駅下車やわらぎ会館
 出演者募集中 広告参照 問 06-6952-5700 関西クロマチック H クラブ
 12/19 土 10:00 寺村安雄 貝塚市知的障害者クリスマス会 貝塚中央公民館

2010

- 1/31 日 13:30 連盟研修会 講師 入江章次 複音ハーモニカの調律と演奏テクニック
 愛日会館 p 8
 5/9 日 連盟研修会 講師 大石昌美氏 複音ハーモニカ公開レッスンと質疑応答 p 11
 大阪市立こども文化センターホール
 6/13 日 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会第 24 回定期演奏会
 奈良県橿原市奈良県橿原文化会館
 7/30~8/2 金~月 アジア太平洋大会 シンガポール
 7月 連盟研修会 講師 新井善久 新井尚子 他 2 名 アンサンブル演奏について
 10/16~17 土~日 関西ハーモニカ祭り 奈良市

スペースの関係でハーモニカを H と表示している場合があります。

入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですが、そうでないものもありますので、主催者に確認ください。

連盟研修会は、会員 1000 円、会員外 1500 円です。

問い合わせ先

当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

徳永延生(特別顧問、クロマチック奏者) 06-6934-7266

中谷晃と和泉フィル H 0725-56-2907

クロマチック吹きまくり会 小林善隆 0798-66-7667

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 後藤貞男 0724-41-0552

三木楽器そごう店 福井 06-6244-5881

もり・けん 0725-57-7235

その他 編集局長 吉村則次 電話・FAX 072-251-9398

10月以降の研修会開催のお知らせ

研 修 部

10月以降の研修会は、下記の要領で開催いたしますので、ご希望の方はご予約をお願いします。

① アンサンブル(カルテット)演奏実技指導研修会

1 日 時 2009/10/25 日曜日 13:30-16:30 受付開始 13:00

2 テーマ 曲想に合った演奏のコツ

3 講 師 宇佐美 進

経歴等は、前号p19をご参照ください。

4 場 所 愛日会館 あいじつかいかん

大阪市中央区本町4-7-11

地下鉄本町駅下車徒歩5分 06-6264-4100

5 費 用 会員は1000円 非会員は1500円 当日支払いください。

6 人 数 申込み順 80名(予約必要です)

7 申込み先 高阪他美子 FAX 078-743-0865

定員を超過して参加をお断りする場合のみ返答いたします。

8 問い合わせ先 研修部長 寺村安雄 FAX 072-297-5737

9 講習の内容

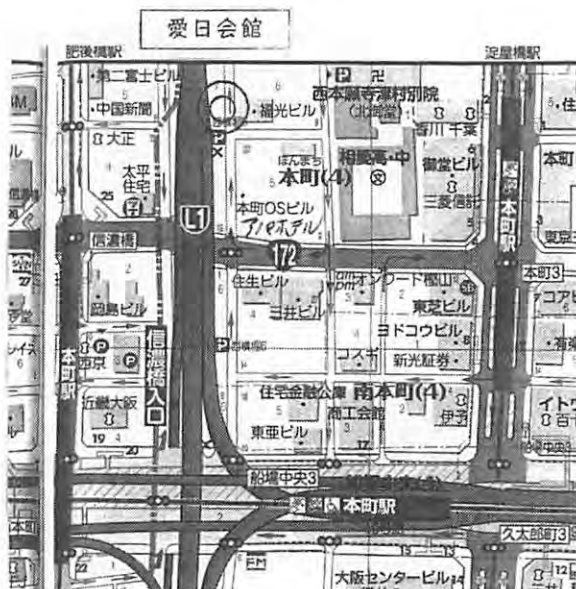
- ① ハーモニカ奏法の基本の確認
- ② 良いアンサンブル演奏について
バスハーモニカの奏法
コードハーモニカの奏法
メロディ・対旋律の吹き方
マイクの使い方
- ③ 私の編曲のポイント
- ④ カルテット4組の演奏実技指導
- ⑤ 質疑応答

持参する物

コードハーモニカ、バスハーモニカ、

C C# Am

上記のハーモニカを持っておられる方は
ご持参下さい。



前号の30周年資料の記事に関し追加

吉村 則次

p6の会員数 平成3年 1991年 会員数 106 該当欄にご記入ください。

写真のキャプションの訂正 編集局長

前号7月号 P35 のチャリティコンサートの写真「エーデル・ソアーヴェ」は間違いで、正しくは「ポコ・ア・ポコ」でした。ご訂正ください。



② ハーモニカ講習会 ハーモニカは美しい音で演奏しよう

- 1 日 時 2010/1/31 日曜日 13:30-16:30 受付開始 13:00
 2 テーマ きれいな音の出し方 調律と演奏テクニック
 3 講 師 入江 章次

5歳の時、戦死した人の遺品の中に入っていたハーモニカを貰って吹き始めた。ジュラルミンのカバーで、やがて穴があいてしまい、新しいのを買って貰った。小学校に入って音楽の時間に譜面を習い、一生懸命覚えた。高校時代、オーケストラでビオラを担当。大学ではハーモニカ部で、編曲、指揮を行い、当時最先端のムーンライト・セレナーデ、帰らざる河、グッリスビーのブルースなどを演奏して、喝采を得た。社会人になっても、ハーモニカはずっと続けている。ハーモニカ・コンテストで盾を5つ獲得。(アンサンブルを含めて) 昨年、ハーモニカ・トリオ、サンセット・カラデアンスが、アンサンブル・フェスティバル兵庫2008で、兵庫県議会議長賞を獲得、涙を流して喜び合った。私のモットー、ハーモニカ以外の演奏会も沢山鑑賞すること。

——ハーモニカは楽器の王子様——

- 4 場 所 5 費 用 6 人 数 7 申込み先 8 問い合わせ先、は①に同じ。
 9 講習の内容

ハーモニカの演奏は、時には楽しく、時にはしんみりと、また時には激しく演奏したいものです。そして、その曲想に合った音色で演奏したいものですが、その思い通りの音を出すには、どんなハーモニカを使って、どう演奏すれば良いのでしょうか。

ハーモニカをハードと、演奏と、両面から追求します。

- 1 ハーモニカの種類(複音ハーモニカ等について)
- 2 ハーモニカを購入して、最初にやることは?(人間が吹く様に作られているか)
- 3 ハーモニカを吹いたあとの手入れは、どうするか?
- 4 汚れたときの手入れは?(ザブンと水の中につけて洗って良いか?)
- 5 ハーモニカの音が狂った時、どの様にして直すのか?
- 6 ハーモニカはもっと面白い、変わりばえのしたものは、作れないか?
- 7 ハーモニカは、もっと美しい音を出す、調律方法は考えられないか?
- 8 人の前で吹く時、舞台に立つ時の心構えは?
- 9 ハーモニカの調律など行う場合は、できるだけスクリーンに映す予定です。
- 10 ハーモニカを持参される方は、C調とC#調をお願いします。

和谷泰扶さんがNHK-FMラジオで

2009/6/27の午後8時頃から、和谷泰扶さんがNHK-FMラジオの「名曲リサイタル」で、マルコム・アーノルドのハーモニカ協奏曲、ヴィラ・ローボスのハーモニカ協奏曲、ガーシュインのラブソディ・イン・ブルー及びジェームス・ムーディのスペイン幻想曲「トレド」を演奏された。約45分

8/2 徳永延生クロマチック講習会報告

寺村安雄

徳永延生氏には二度目の講習会を務めて戴きました。

前回(07/4/1)はキコキコと響くメトロノームを使ったリズムトレーニングを解説して貰いました。

今回も引き続きリズムトレーニングが中心で、一般的にリズムは体で覚えることが重要であるが、その覚え方として、ウォーキングリズムトレーニングの講習でした。

4拍の倍数の1フレーズの中でメトロノーム等は使用しないで、声も出さず、歩きながら、または歩いているような感覚で左足、右足を交互に出し、吐く時、吸う時も、ささやき声で1(ワン) and (アン) と実際に歩いて体感することが早くリズム感を得る近道のようにでした。

クロマチック特有のビブラート奏法に於いては、音量変化ビブラートと音程変化ビブラートの解説とその両方を同時に使った複合ビブラート奏法にも新鮮味を感じられました。

今回のアンケートにも、このウォーキングトレーニング講習を引き続き希望される方が多くありました。連盟の研修会はできるだけ多くの特色のある指導者を紹介する役割があると思っていますので、ご理解頂きたいと思っています。

アンケートの中で、もう少し時間的な余裕がほしいとか、講師配布の資料を途中半ばで全部解説できなかった事を残念に思うとの指摘がありました。

今後その事については講師の方々と十分に留意して研修会を進めたいと思っています。

研修会結果

出席者 54名 (スタッフ4名) 58名
会員17名 非会員 37名 54名

アンケート回収 26

良かった 23 普通 2

30代 1 40代 2 50代 2 60代 11 70代 9

一般愛好者 13 連盟会員 7 その他 2



実践、練習、練習、練習、 聞くだけではなにもならない
徳永延生氏によるウォーキングリズム研修会

吉村 則次

2009/8/2の徳永延生氏による研修会、予想に反して、50名超の参加者があり、意義のある研修会であった。

歩きながらリズムを習得する、という、徳永延生氏が提唱する方法を練習した。

リズムの裏を捕まえるための練習は役に立った。

ただし、別途研修部からの報告のとおり、連盟の会員が少なく、連盟の会員でないかたが大多数（69%）を占めていたこと、及び当然であるかも知れないが、推定ではクロマチックのかたが多く、複音のかたが少なかったこと、が気になった。

リズムの習得が本当に必要なかたは誰かという、アンサンブルに入って他のかたと一緒に演奏したりカラオケ伴奏を使って演奏したりしているかたではなく、本当は、無伴奏ソロのみをやっている複音のかたであって、そういうかたが多く来てほしかったと思う。

アンサンブルで演奏したり、カラオケを使って演奏されているかたは、練習を通して、ある程度正確なリズムが掴める訓練がされているが、自分だけで無伴奏ソロをやっておられるかたは、リズムにお構いなしに演奏されているように見受けられる。こういうかたこそ、こういう研修会に参加することが必要と思う。

また、こういうことは、自分で練習することにより身につくわけで、このたった2時間の研修を受けただけで、リズム感が身につくわけではない。毎日メトロノームをかけてハーモニカを吹くとか、歩くときに意識的にリズムを感じながら歩いたりしなければ、せっかく受けた研修も元の木阿弥になる。

音楽は、例外はあるが、2小節、4小節、8小節、16小節、32小節・・・が単位になっていることは分かっているが、単純なメトロノームの音だけで、音の高さを伴う楽器の音を使わずに、4小節または8小節を感じることが、必要であること、これが私にとっては非常に難しいことであることが分かった。



今後の研修会のお知らせ

関西ハーモニカ連盟 研修部

2009/10/25 日 13:30-

宇佐美 進 先生 アンサンブル実技指導

曲想に合ったアンサンブル演奏のコツ

4組カルテット公開レッスン

愛日会館 大阪市中央区本町4-7-11

地下鉄本町駅下車徒歩5分 06-6264-4100

2010/1/31 日 13:30- 会場は上に同じ

入江 章次 先生 複音ハーモニカの調律と演奏テクニック

調律実技をスクリーンに投影

きれいな音の演奏テクニック

2010/5/9 日 13:00-16:30

大石 昌美 先生 複音ハーモニカ研修会とコンサート

公開レッスン。質疑応答及びコンサート

大阪市立こども文化センターホール

大阪市西区北堀江4-29

地下鉄西長堀駅 徒歩50m TEL 06-6531-5975

2010/7月 日時未定

新井 善久 先生 新井 尚子 先生 他2名

アンサンブル演奏について 愛日会館

上記の通り研修会を予定していますが、新型インフルエンザ等の流行で、関係機関より集会の自粛要請または禁止等の集会懸念が生じた場合は、直ちに中止する予定です。

新しいハーモニカCD

吉村 則次

東京の石丸電気で、久しぶりに新しいハーモニカのCDを買うことができた。

グレゴワール・マレー Scenarios 日本盤 Obliq Sound GQCP-100015

Max De Aloe Quartet Lirico Incanto イタリア abeat ABJZ060

オペラからの曲を Max De Aloe という人がジャズ風に吹いている。

Olivier Ker Ourio Oversea フランス Dreyfus Jazz FDM 46050 369122

Hendrik Meurkens Dig this Samba! ドイツ Candid CCD79747

少し古い1998年の録音

クロマチックハーモニカの世界でも、役者の交替が行われているようで、残念ながらトゥーツ・シールマンズの新しいCDは、もう見られなくなった。

鈴木楽器 木製カパーの12穴クロマチックハーモニカを発売

詳細は三木楽器そごう心斎橋本店 06-6244-5881 または鈴木楽器製作所 053-461-2325 へ
グレゴア・マレ シグネチャーモデル G-48 39900円 G48W 44100円

当連盟創立 30 周年記念祝賀会およびパーティ

57名の参加を得て盛大に開催されました。

副理事長 吉村 則次

前号p12でご案内しました上記祝賀会及びパーティは、平成21年6月2日(火)、12時から4時まで、大阪市西区の北京料理徐園にて、57の参加を得て、盛大に開催されました。記念写真等ご参照ください。

来賓として、創立にご指導、ご援助をいただき、30年前の創立総会にもご出席いただきました全日本ハーモニカ連盟の会長真野泰治氏、同理事長斎藤寿孝氏をお迎えしました。また当連盟の個人会員のみでなく、賛助会員(業者等)の鈴木楽器販売株式会社取締役多田和修氏、同大阪支店長林弘一氏、株式会社全音楽譜出版社大阪支店長牧野雅博氏、三木楽器そごう店店長福井英幸氏、モリダイラ楽器株式会社大阪支店長榊文雄氏の出席をいただきました。

内容は次のとおりでした。

開会挨拶 会長 仲村 眞

物故者に対する黙祷 同

感謝状の贈呈 白鳥達夫氏、酒井涼爾氏、西田幸司氏に対し会長名の感謝状が贈られた。

来賓による祝辞 全日本ハーモニカ連盟 真野泰治氏及び斎藤寿孝氏

設立当初の思い出 設立時の発起人で役員であった白鳥達夫氏及び西田幸司氏のお話
参加者の自由発言等

記念撮影

宴会

演奏会 参加者約20人・組による演奏







全日本H連盟会長 真野泰治



全日本H連盟理事長 斎藤寿孝



白鳥 達夫



西田 幸司

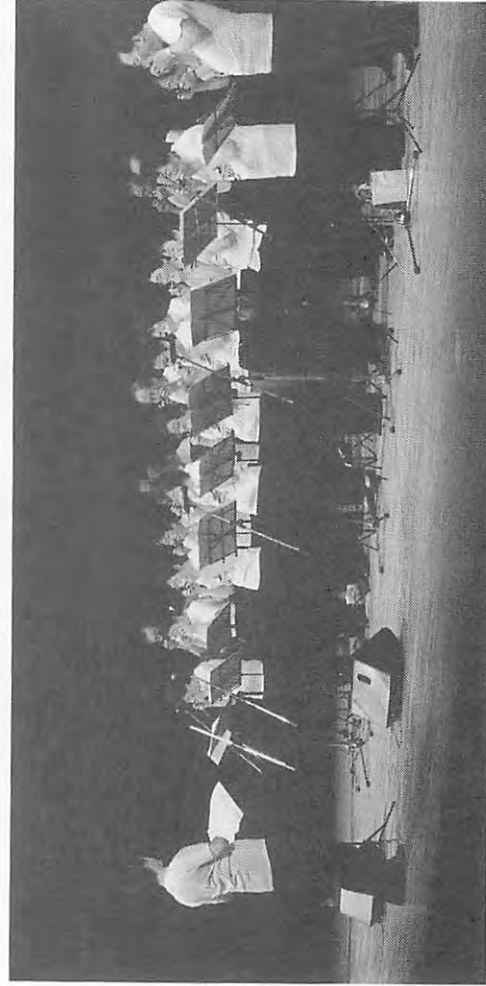


トリオ256 村上浩一 織田太郎 松川義明

敬称省略



枚方ハーモニカ同好会



淡海ハーモニカクラブ



岡 直弥氏 2009/5/31 そごう12階滝のひろば

3部門で関西勢が優勝 FIHハーモニカコンテスト

毎年開催されている全日本規模のFIH主催ハーモニカコンテストの本選が、予選を通過したものによって、6/7に東京の全電通ホールで開催されました。

全6部門のうち3部門で関西からの出場者が優勝を獲得した。

◎ クロマチックソロ/クラシック部門

1位 園 友栄 (滋賀/大津)

◎ クロマチックソロ/ジャズ・ポップス部門

1位 錦 恵子 (兵庫/芦屋) 写真はp22参照

2位 南 里沙 (兵庫/宝塚) 写真はp22参照

3位 岡 直弥 (大阪/四条畷) 写真はp22参照

特別賞 浅野 裕 (大阪/大阪)

◎ アンサンブル大編成部門

1位 ブルーレイク・サウンズ (滋賀/大津)

グランプリ 錦 恵子 (兵庫/芦屋)

ちなみに、7/26日曜日、三木楽器開成館サロンでの徳永延生コンサート〔前号p56に広告〕には、これらのかたがゲストとして出演されました。写真p22



前列左からブルーレイクサウンズ5人、錦恵子

左から南理沙、一人おいて、岡 直弥 ⇒



酒井涼爾会長の死を悼む

関西ハーモニカポップス合奏団

副会長 村上 浩一

酒井涼爾会長は、本年初頭より病氣療養中でしたが、薬石効なく、去る6月14日（日）午前7時47分逝去されました。享年91歳でした。

会長は、関西ハーモニカ連盟創立30周年の発起人の一人として、連盟発展の基礎を築かれました。又、常任顧問として運営の一端を担っておられました。

一方、関西ハーモニカポップス合奏団の会長として40年に亘り、その発展に貢献されました。

会長は、昭和3年秋の昭和天皇の即位ご大典の祝賀会で、当時小学3年生の時、ステージでハーモニカを吹いて以来91歳の今日まで、実に80年のハーモニカ人生でありました。

昭和11年ミヤタバンドに入り、昭和14年入隊以来、終戦まで7年余り中国の戦場で過ごされたが、この間における中国とのハーモニカのかかわりは波乱万丈のものがありますが、割愛いたします。（目下作成中の関西ハーモニカポップス合奏団、創立40周年記念誌に掲載）

復員後は、特殊労政研究所を設立し、50年に亘り困難なコンサルタント業を経営するかたわら、中国との交流の中で中国サロンを主宰し、又、ライオンズクラブの会長としても卓越した識見で、その手腕を発揮されました。

この多忙なかで合奏団を統率、毎年秋の定期演奏会開催、連盟主催の関西ハーモニカ祭り、日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会のコンサートにも出演、又、台湾、北京、上海、西安等の海外公演も積極的に行って参りました。

会長は、ミヤタバンドに入団以来、終始一貫、生涯バスハーモニカを吹いて来られたことは、ただただ敬服するばかりです。

来る10月24日（土）第34回定期演奏会を、吹田メイシアター中ホールで開催いたしますが、この第2部で「創立40周年記念」のあいさつと「ハーモニカ人生80年の最も感激の思い出」のトークを予定していました。又、「40周年記念誌」の完成を目前にして逝去されたことは、誠に痛恨の極みで、会長もさぞ残念であつたろうと思います。私達も残念でなりません。

平成21年7月20日（月）いつも会長が利用されていた思い出のキャッスルホテルにおいて合奏団主催でお別れ会を開催しました。

中国サロンの関係者、清風高校の先生方や関係者の皆さんと、関西ハーモニカ連盟から仲村会長、田中理事長、吉村副理事長、もり・けん氏の参列を頂き、一同黙祷の後、有志のお別れの言葉、献花を行い、最後に、会長の大好きな思い出の曲の「里の秋」「孟姜女」「喜びも悲しみも幾年月」を演奏し閉会しました。

閉会后、別室にて、個人を偲び想い出話などして散会しました。

酒井会長、永い間お世話になりました。私達団員一同、合奏団がますます飛躍発展するよう頑張つてまいります。

どうぞ安らかにお眠り下さいませ。

合 掌

特別顧問 酒井凉爾氏 お別れ会 2009/7/20 大阪キャスルホテル



古いアルバムめくり ありがとうって、つぶやいた
杵歌と一緒に ～ 酒井涼爾氏を偲ぶ

吉村 則次

「古いアルバムめくり、ありがとうって、つぶやいた」とは、夏川りみが歌った森山良子作詞の「涙そうそう」の歌詞のはじめの部分ですが、今年6月2日の当連盟創立30周年記念の会報の編集および今回の酒井涼爾さんのご逝去にともない、私も、古いアルバムをめくり、ありがとうと心の中でつぶやくことが、多くなりました。

私は、前号p34に書きましたように25年前の1984年に関西ハーモニカポップスに入会し、ここから酒井涼爾さんとの付き合いが始まりました。その後、私が東京への転勤のため1991年にポップスを抜けるまで、ポップスと一緒に演奏させていただいた。

当時、酒井さんは、吉森正隆さん、恒川富雄さんとともにジョリー・トリオという名前で三人組を結成され、酒井さんはバス奏者として活動されていた。そのコードの恒川さんが抜けたために、ただ単にコードハーモニカを持っているというだけの理由で私が招かれ、吉森正隆さんと酒井涼爾さんとの三人で、1980年代の終わりころ、ジョリー・トリオという名前で、あちこちに行って演奏させていただいた。私が、現在コードハーモニカが吹けるようになったのは、このときに端を発している。

この三人のうちの二人がすでに亡くなられた。

酒井さんとともによく演奏したのは、台湾の民謡の「杵歌」であり、「雪が降る」とか「夜霧のしのび逢い」や「ハバ・ナギラ」であった。レパートリーはあまり多くはなかったように思う。練習は大阪市東区（当時）にあった酒井さんの事務所であったり、当時阿倍野区の阪南町にあった吉森さんの家であったりした。

当時の写真アルバムを開いてみると、ポップスでの月2回の練習や定期演奏のほかに、1988年の中国の西安及び北京への旅行、90年5月の佐渡・長岡への旅行、92年の台湾への旅行、大手前ライオンズクラブの大会での演奏、88/10/26の兵庫県の出石での演奏、88/10/23堺市の大仙公園でのヤングフェスティバル、堺市の小学校への出前演奏、中国研究サロン、特殊労政研究所の会合での演奏、89/5/7の高松旅行のときの演奏等々、あちこちで楽しく過ごさせていただいたことが分かる。

酒井さんは、絶対に怒ることはなく、誰をも暖かく包んでくれるかたであった。

当分「ありがとう」って、つぶやくことが続く。

今だけ1000円引！「はも祭り」開催中

『大阪・ミナミ、道頓堀川のほとりに佇む「大和屋本店」では、ただ今1000円引きで「はも祭り」を開催中！』とありました。

C. work (Osaka City Network) 2009. 7号 No. 265

地下鉄の駅に置いてある無料頒布の雑誌の広告より

我々、関西ハーモニカ連盟主催のハモ祭りは、同封プログラムのとおり10/10～

11に開催されますが、負担金の割引はありません。年少者及び障害のあるかたは演奏負担金が無料です。

吉村 則次



故 酒井涼爾 氏

1988年10月 中国の万里の長城にて

左から 上本 屋嘉比 前田 仲村 吉森 酒井 吉村
手前 松川



1990/5/5 新潟県長岡市にて

左から 吉村 吉森 酒井



故 宮本一雄 氏

宮本一男さんの死を悼む

村上 浩一

平成21年6月15日（月）夕刻、教室から帰宅したところ、留守番電話が入っており、宮本さんが急逝されたことを知り驚きました。

宮本さんご夫妻とは、丁度1週間前に元町商店街でばったりお逢いしたばかりなので、まさかと思いました。奥様にお聞きしたところ、昨日まで一人で買物にも行った程元気だったそうです。

15日の朝方、急に容態が悪くなり、亡くなられたとの事でした。急性心筋梗塞だったそうです。

宮本さんと初めての出会いは、平成8年4月、朝日カルチャーセンター神戸教室（山下ピアノ音楽教室）でした。70歳で現役をリタイアしたのをきっかけに、今までハーモニカを吹いていたが、本格的に習いたいということでした。メジャーの曲は充分吹けていましたので、マイナーハーモニカから始めました。マイナーハーモニカは、はじめてでしたが、3ヶ月もたつと分散和音奏法も吹けるようになり、荒城の月、出船夜想曲等つぎつぎとマスターするほどになりました。

これは、もともと本人の素質もあったと思いますが、それに加えて練習量も中途半端なものではなく、毎日、何回も何時間も練習されていたようで、楽譜の裏にキチンと明細を記入しておられました。

平成16年10月に退会されましたが、この間、西日本ハーモニカコンテストやトロシングンはじめ海外で実施されるハーモニカコンテストには積極的に参加出演され、入賞するなどハーモニカ人生を満喫されていました。

合奏のほうも尼崎ハーモニカエコーズで、平成8年から10年間在籍され活躍されていました。

一方、東京の岩崎先生に師事され、その腕前はますます磨きがかかったものと思います。

又、ここ二・三年ピアノ教室にも通われ、米寿、卒寿が目標でハーモニカとピアノの演奏リサイタルを開催する計画をもっておられました。

さらに、ハーモニカ教室も開設され多忙のかたわら、連盟や芸術協会主催のコンサートも積極的に出演し、6月21日（日）には明石市民会館アワーズホールに出演される予定でしたが、それもかなわず、さぞ無念であったろうと思います。本当に惜しい方を亡くしました。享年83歳でした。

6月17日（火）午前10時からしめやかに告別式が執り行われ、奥様のご意向で、私が出船夜想曲を、高阪さんが月の沙漠を演奏しました。

又、出棺の際、西田さん、梁木さん、中村さん、上垣さん、松岡さんと一緒に、浜千鳥、赤とんぼ、ふるさとを演奏しお送りしました。

宮本さん、どうぞ安らかに眠りください。

合 掌



左から 南 理沙 岡 直弥 錦 恵子



左から 辻 晋哉 矢木秀行 徳永延生



徳永延生氏

ハーモニカが上達する為の大切なこと 〈38〉

全日本総合音楽院院長

F. I. H. (世界ハーモニカ連盟) 日本支部役員 池田 輝樹

ハーモニカ教則本について (18)

昭和14年から今回取り上げました昭和24年頃迄は、いろんな教則本が、少ないながら出版されておりました。大抵、これまで私が取り上げて来た教則本の著者が大部分ですので、それらは省略致したいと存じます。内容は大体同じような内容ですので省いた次第です。

今回は、私と同じ関西出身の庵原要二郎〔いおはらようじろう〕さんの本です。

庵原さんとは何回かお目にかかってお話を致しましたが、昭和40年代頃、ユニオンと云うオルガンを作っておられ、大変ダンディーなおしゃれな方でした。身体から香水の香りが匂って来るような素敵なお方でした。

音楽には大変造詣の深いかたで、経歴は知りませんでしたが、専門的に音楽を勉強されたのではないかしらと思いました。神戸リード・バンドと云う大変優れた合奏団があって、その指揮や指導をされていたと思います。

神戸リード・バンドに関しましては手元に資料がなく、どなたかお持ちでしたらば、お送り下されば幸いに存じます。ヤマハの全国的な音楽の指導講師をされていた梶又一郎と云う方も出身だと聞いております(後に梶秀満に改名)。Manuel de Falla 作曲のバレエ組曲「恋は魔術師」より「火祭りの踊り」を複音ハーモニカで演奏され、驚くべき技術の持ち主でした。演奏も勿論、素晴らしいもので、私の出た西日本学生ハーモニカコンクールの審査員もされておりました。昔からハーモニカの論評もされていた私の無二の飲み友達吉川新次郎さんも、褒めておられました。うるさい吉川さんが云うのですから、余程上手だったことが判ります。なお神戸リード・バンドからは他にも大変上手な奏者の方々が誕生し、プロになった方もおられます。

さて、庵原さんがユニオンのオルガンの会社を経営されていた昭和40年頃の折、私は聖カタリナ女子短期大学(現在、松山市聖カタリナ大学)で音楽の専任講師をしておりまして(音楽科と保育科の両方)、学生達の練習用として、ユニオンのオルガンを数100台、短大に購入してもらいました。庵原さんも、飛んで来られて、中に入った楽器店の社長共々、長年楽器の商売をしているがこんなに大量の楽器を購入してくれたのは初めてだと大喜びをしてくれました。その折、私がハーモニカも専門なのを知って、「ジングルベル」のハーモニカ合奏のスコアを見せてもらいましたが、編曲は勿論庵原さんで、大変新しい素敵な編曲の内容なので嬉しく思った記憶があります。

さて、肝心の教則本は次の通りです。大変優れた内容で、今迄このようなのはあまり見かけなかったと思います。練習曲が、たくさん掲載されているのです。

◎ 標準ハーモニカ教本

昭和24年5月25日印刷 同年6月1日発行

著者：庵原要二郎〔いおはらようじろう〕

発行兼印刷者 前田久雄 獨 書房

序文や写真等々は別紙の通りです。

目次は次の通りです。練習曲がたくさん掲載されているのが特色だと思います。

目 次

- 1 ハーモニカの種類 2 ハーモニカと他楽器との比較
- 3 ハーモニカの音階と其の配列 4 発音の仕方 5 本譜と略譜
- 6 単純音符 7 拍子 8 休止符 9 連結帯(タイ)
- 10 附点音符と附点休止符 11 連音符 12 流奏(レガート)と断奏(スタッカート)
- 13 楽曲の速度と表情に関する用語 14 楽曲の強弱を表はす用語 15 装飾音
① 長前打音(倚音) ② 短前打音(碎音) ③ 複前打音(重倚音) ④ 後打音 ⑤ 回音
⑥ 上反撥音及下反撥音 ⑦ 琶音(アルペジオ) ⑧ 顫音〔せんおん〕(トリル)
- 16 雑記号 ① トレモーロ ② テヌート ③ フェルマータ又はポーズ ④ 切分音
⑤ 反復の記号 ⑥ ダカーポとダルセーニョ ⑦ 省略記号
- 17 ピアノの鍵盤とハーモニカとの関係 18 楽器二本の併用(半音楽器のの使用法)
- 19 ベース奏法 20 オクターブ奏法とオクターブベース奏法
- 21 オクターブベースとシングルベース 22 半音楽器を使用してのベース奏法
- 22 三度、五度及び分解和音奏法 ① 三度の奏法 ② 五度の奏法 ③ 分解和音奏法
- 23 結び

愛楽曲集は原稿が長くなりますので、全部は掲載致しませんが、1、ホーム・スイート・ホームから始まり、36、ファウストの円舞曲迄が書かれており、楽譜も内容的にきちんと書かれております。

教則本も現在各種の本がたくさん出版されておりますが、たくさん売れるように、一般的に著者が妥協をしてしまった本がたくさんあります。悲しいことです。ハーモニカの本には特に良書と悪書がたくさんありますので、みなさんはよくよく気を付けられるようにして下さい。庵原さんの教本は、良書の中の代表に数えられると思います。

私が住んでいる大阪府堺市には「堺HAMONOミュージアム」という博物館があります。「ハモのミュージアム」ではなく、「刃物ミュージアム」のことです。堺市は、昔、鉄砲の製作が盛んで、それからの伝統で、現在では刃物(包丁等)の生産で有名です。今でも「鉄砲町」という町があります。ちなみに、堺市は鉄砲の製造から派生して自転車の製造でも有名で、「シマノ」は堺市にあります。「ハーモニカのミュージアム」は、どこかにあったらいいと思いますが、残念ながら日本にはなく、本格的なものはドイツのトロシゲンというホーナーハーモニカの本拠地にあるのみだと思います。

堺市在住 吉村 則次(編集局長)

STANDARD HARMONICA METHOD Y. IOHARA

標準ハーモニカ教本

庵原要二郎 著
神戸リードバント推薦

神戸リードバント15週年記念大演奏會
(1942年12月、於神戸・大阪)
指揮臺に立てるは著者

序

ハーモニカ教本と銘打たれて刊行されてゐる数多くの物の中に、本頁上特に依て又一本を加える事になつた。蓋し之が駄目にならねば幸である。

ハーモニカ奏法を修得するに防壁を越く極みのあるのは、その指導者に正しきを得なかつた事といふには所明教本と稱するものの不備にあると云つても過言ではない。

單なる經驗主義に據つた、往勢的な傾向を帯びたははか方が未だに影を潜めてゐないと言ふ事實は新樂の正常な在り様ではない。

教本に就ても、それが通り一途の樂典の説明や、無責任な曲集の列の羅列に依て徒に紙面が填みられてゐる赤本流の横行も、ハーモニカ奏法の基本的な技法を傳える事になつてはゐない。

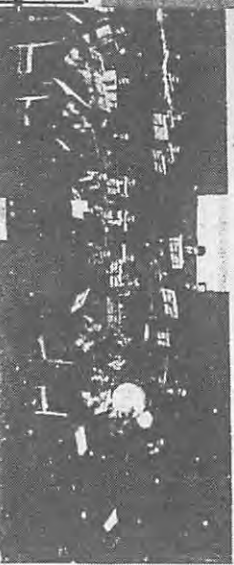
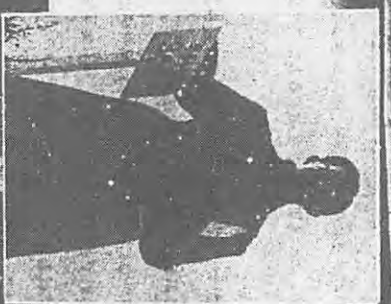
要は、如何にこの樂器の性能を活かした、ソルフェージュの實際が加味されてゐるかと言ふに盡きるのであるまいかと思はれる。

我々の貴しい體驗と教示が、どの程度迄ハーモニカ奏法の本質解明に寄與してゐるか、その審判は讀者諸君に委ねるとして茲から序文に代える次第である。

著者 謹す

著者

近影



神戸リードバント15週年記念
特別編成五重奏團
左端 川口章吾氏、その右は著者

皇后陛下がカナダで揺籃(ゆりかご)のうたを

吉村 則次

本年7月にカナダのあちこちを訪問されていた皇后陛下が、難病の子供の前で揺籃のうたを小さな声で歌われていました。これは、あちこちのテレビのニュースに流れていたのも、ご覧になったかたも多いと思います。

大正10年、北原白秋作詞、草川信作曲の歌で、下記の歌詞の歌です。(野ばら社の「日本のうた第1集・明治・大正編による」。これには、五線譜とともに移動ド方式の数字譜がついていますので、複音でもすぐ吹けます)。幸い、ディアゴスティーニ社の「日本のうたこころの歌」第2号(会報2009/4月号p6に紹介)にCDカラオケが付いていましたので、これを利用していただいて、8月にとある老人会の演奏会で演奏し、歌詞カードを配って、みんなに歌っていただきました。キーはF。

ちなみに、この竹冠に監という「かご」という字は、コンピュータやワープロで出しにくい文字で「ゆりかご」と入れると通常「揺り籠」と出ます（上記ディアゴスティーニの本や、私が初心者対象のクロマチック教室で使っているデプロ社版の楽譜本では、揺籠という文字を使っていました。「籠」の字が当用漢字にはないために、そうされたのかと思いますが、野ばら社の揺籠が正しいものと信じたいと思います）。

後で発見したのですがパソコンで「ようらん」と入れるとすぐにこの字が出ました。そういえば揺籃期という言葉がありますね。

揺籃（ゆりかご）のうた

北原 白秋

一 揺籃（ゆりかご）のうたを
カナリヤが歌うよ
ねんねこ ねんねこ
ねんねこ よ

二 揺籃（ゆりかご）のうえに
枇杷の実が揺れるよ
ねんねこ ねんねこ
ねんねこ よ

三 揺籃（ゆりかご）のつなを
木（き）ねずみが揺するよ
ねんねこ ねんねこ
ねんねこ よ

四 揺籃（ゆりかご）のゆめに
黄色い月がかかるよ
ねんねこ ねんねこ
ねんねこ よ

若い人 難曲吹くのに いと簡単に
ハーモニカ 吹けどもも多い 泣きどころ
コンサート 会場しずまり ソロ吹く重み
ソロ吹いて 舞台去る時 心ホックリ
コンサート 知らぬ土地にも 行けて幸せ
ハーモニカ 知人がまして 交流たのし
ハーモニカ 一途に吹いて 人生たのしく
恙がなく 今日もハーモニカ 吹く感謝
詠み人識らず

第5回関東ハーモニカ連盟 合宿研修会へ参加して

村 上 博 昭

7月2日から5日まで3日間 埼玉県 国立女性教育会館において実施された 第5回 関東ハーモニカ連盟合宿研修会に参加しました。

研修会の主な内容は

趣旨 “学んで” “遊んで” “触れ合う”
研修講座 35コース 62講座 複音初級、アンサンブル、編曲入門などから希望講座をチョイス。
コンサート 3日 前夜祭交流フェスティバル 東京都ハーモニカ協会等 10組
4日 スペシャルコンサート 嵐山中央公民館合奏団等 8組
5日 ポップスコンサート ハーモニカ・ライナース等 8組
その他 オープンステージ 展示コーナ等
参加者 受講生 391名 教師・アシスタント 61名 運営委員 20余名
内 関西から 沖縄地区の人 約20名(関西は2名)
参加費用 フルコースで 26,000円
(2泊3日6食 受講料 コンサート入場料込み)

私の受講講座

3日午後 波木圭二先生の アンサンブル指導

まず未対面の先生であることと CD “魅惑のハーモニカ・トリオ” (森本恵夫とザ・ブルーハーモニーキャッツ)での コードハーモニカ演奏に 心惹かれて受講。
受講生 6名で じっくりと指導を受ける。
そして 先生がメロディを吹かれたとき クロマチックの音色の素晴らしいさに驚嘆した。

4日午前・午後続けて 藤本和道先生の指揮法入門

指揮は未知で苦手の分野であり 何とかしたいと思い続けてきたので 2講座連続で受講した。
親切 丁寧 熱心なうえ 親身になって指導して頂き まだ 漠然ながら理解はできた
圧巻は 午前の 関東の諸先生数名のアンサンブルを相手に、 午後は 約30名の嵐山中央公民館合奏団を相手に指揮させて頂き 望外の体験ができたこと。
当然 背中には ヒヤ汗が。
まだ 頭と手は バラバラですが 今後 要自己特訓!

5日午前 柳川優子先生の ハンドリングのテクニック

私自身 厚木の人達のハンドリングが理解不足で疑問が 残ったままになっていたため。
時間の大半を 個人別にハンドリングの指導をして頂き やっと 納得。
もちろん 柳川先生にすぐ横で教えていただいたことも楽しい思い出に。

コンサートについては 関東のプロの人達の層の厚さを実感し堪能する。

楽しみは 夕食・夕食パーティーの懇親、 食後のロビー交流コンサートと続く
そして 宿泊室に移動して 深夜まで老若男女 プロ・アマ 各地区混合のグループ懇親へと 時間はアッという間に経過して行った。

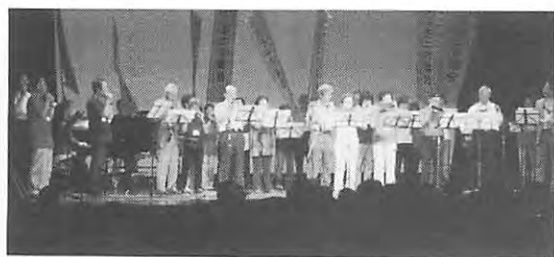
65歳の身には ハードなはずですが 身体も 快調。

参加動機は 斎藤寿孝先生に 「参加してみたら 必ず役にたつものがあります」と勧められ とにかく1度はと。

当初 “今回は素直に受講し知識の向上に努めること・新たな出会いと再会を楽しむこと”を 自身のテーマに 臨みましたが 予期以上の成果を得ることができました。

特に 初対面の人達も 3日間一緒に過すと旧知の間柄のような気持ちが湧いてきました。

そして これだけの大行事を 卒なく運営頂いたスタッフの方々に感嘆し 厚く御礼もうしあげます。



左列上から
前夜祭交流フェスティバル
ロビーでの交流
宿泊室での懇親
柳川優子複音ハンドリング

右列上から
指揮法入門講座
波木圭二アンサンブル講座
ハーモニカライナーズ
宮崎こまちトリオ
オープンステージ

MDの終焉 MD使用者への警告

吉村 則次

最近、私の携帯用のMDの1台が壊れた。引き続き、据え置き用のMDも壊れた。携帯用のMDを修理に出したら多額の修理費をとられた。据え置き用のものは「修理不能」という通知とともに戻された。

MDは1995年以降(私が当連盟の会報124号1995/9に紹介している)私の演奏活動や教室での指導に大いに役立ってくれている。演奏を録音するのみならず、クロマチック演奏の伴奏(カラオケ)を演奏するためでもある。また、関西ハーモニカ祭りでは、MDカラオケを演奏するのに使用してきた。

以降14年経過したが、MDはそろそろ終焉の時を迎えつつあるのではないかと見られるようになった。電気店から携帯用は完全に消えてしまい、コンポーネント(据え置き用の単体)のMDセットも消えかかっているのである。すなわちメーカーが製造をやめてしまっているのである。売れなくなってしまっているのだろう。理由は簡単に想像できる。i-podに見られるようなデジタルオーディオに食われてしまっているのだろう。

一般のかたが、ただ単に音楽を聴くという目的なら、CDをそのまま聞いたり、CDをデジタルオーディオにコピーしたりして聴くほうがはるかに安価(長時間録音できる)であり、軽くて便利である。電車の中で聞いているのをよく見るあれである。

しかし、カラオケとして利用するにはMDは非常に便利である。切ったり繋いだり入れ替えたり加工したりするのはMDでなければならない。整理も、ディスクの場所をとるが、MDの方がはるかに便利である。

このようにMDがなくなってきたら、われわれのような使い方をしているものはどうすればいいのだろうか。

幸い私は昨年、店頭からMDが少なくなってきたときに、先を見越して、携帯用のもの2台買っており、当分は行ける。

MDのディスクは、まだ売られている。しかし重宝な携帯用MDセットは本当になくなった。一体型のMD付きラジカセやコンポはいつまで残るのだろうか。今MDを使用されているかた、多くの録音したMDを持っていて今後も使おうというかたは、店で見たら今すぐ買っておいたほうがいい。また壊れたMDセットを持っているかたは、今のうちに修理に出しておいた方がいい。VHSのビデオテープと同じ運命になる。

クレオ大阪東、クロマチック生徒募集

吉村 則次

従来、法円坂の大阪市立中央青年センターで開催していた「法円坂ハーモニカ教室」は、同センターの閉鎖の予定にともない、その教室を10月からクレオ大阪東(最寄り駅はJR大阪城公園または京橋、地下鉄はOBP)に変更しました。これにともない、初心者及び中級者の受講者の募集をいたします。教室の開催日は従来同様毎月第一、第三金曜日6時です。見学も歓迎。 電話・FAX 072-251-9398 吉村 則次

シュベニンゲンでどこにある？

吉村則次

トロシingenがハーモニカの故郷であり、世界的ハーモニカメーカーのホーナーの本社と工場があるところであることは、ほとんどのハーモニカのかたはご存知でしょう。

なぜ、ハーモニカがトロシingenというところで作られているのか、考えられたことがあるでしょうか。

ハーモニカを最初に作ったのは時計の職人だと聞いたことがあります。時計といってもスイスが本場の精密な腕時計ではなく、大きな歯車を使ったゼンマイ式または重り式の掛け時計や鳩時計です。

時計の部品を作るには、金属の板を使います。またゼンマイに鋼（はがね）が使われます。ハーモニカを作るのも金属板に穴をあけたり、それを金型で加工したりします。鋼は弾力が強く、これをはねるとピンピンといい音が出ます。これらのことは時計の製造との共通点が多くあります。だから時計を製造する家内工業が多いドイツの「黒い森地方」に、ハーモニカの製造が定着したのではないかと考えられます。時計の製造が盛んであったのがシュベニンゲンで、ハーモニカのトロシingenは、そこから約6キロ離れたところにあります。シュベニンゲンには「時計工業博物館」というのがあり、時計の製造に使用する機械類や、そこで製造された時計が多く展示されています。

さて、シュベニンゲンとハーモニカの関係は？シュベニンゲンは、フィーリングゲンと合併したため公式には「フィーリングゲン～シュベニンゲン」と呼ばれます。なぜシュベニンゲンが我々日本人に馴染みがあるのか。

トロシingenでは、4年に1回世界ハーモニカ大会が開かれます（今年は開催年）が、小さい町なので、そこにあるホテルは、大会の審査員や招待プレーヤーで一杯になり、われわれ旅行者がトロシingenに泊まることは不可能で、より大きい町であるシュベニンゲンのホテルに斡旋されます。ですから日本からの参加者の多くは、シュベニンゲンのホテルに泊まって、バスでトロシingenに毎日通うことになります。したがってハーモニカ大会に参加する我々日本人にとってシュベニンゲンは馴染みのある町ということになります。シュベニンゲンでハーモニカが製造されている訳ではありません。

池内紀著「ドイツ町から町へ」（中公新書）によると、シュベニンゲンでは今でも鳩時計の生産で有名なのですが、私は3回もここに滞在したことがあるのに、多くは家内工業で作られているためか、どこで鳩時計が作られているのか、なかなか現場は見つけれません。今年行った時にもう少し探してみたいと思います。

ドイツ大会に関西から20名超が参加？

吉村 則次

4年に1回開催される世界ハーモニカ大会、今年はその開催される年に当たっており、2009/10/28～11/1 に、ドイツ西南部のハーモニカの故郷トロシingenで開催される。この世界大会には、関西地域から20名超が参加される予定と聞いております。

いいお土産を期待しましょう。

少年期ノスタルジヤトーク&ハーモニカライブを終えて

寺村 安雄

上題のライブコンサートを7/2（木）に大阪市中央区谷町6丁目「ほっとすてんしょん」にて催しました。これは当地に在住する大阪市中央区南大江校区東地区連合会長、伊藤弘一郎等、校区役員方から、喧騒の街中でも「ふるさと」には我々には変わりはないと「ふるさとまちづくり」運動の一環としてライブ演奏依頼あり実現しました。

私は昭和15年にカタログ通販大手「日本直販」大阪市中央区久宝寺2丁目の附近で生まれ、世帯持ちまで在住していました。「日本通販」の元は旅館「山中荘」とお稲荷さん跡地で、僅かの敷地のお稲荷さんで良く遊びました。

最も小さい頃の記憶としては谷六交差点附近で裸電球一個の絵本屋の夜店があり、一回り上の姉に負われて、動物絵本を見せられながら買って貰えなかった2・3歳頃の微かな記憶があります。もう少し経過してからは銭湯で母親の乳房を両手で掴みながら、両足で踏み張りながら飲んでいる様を見た隣のおばさんが、何歳位ですかと聞いたような感じなので、私は余計な事は言うなと、上目づかいにそのおばさんを見ながら飲み続けたことを覚えています。そのような揺籃期は瞬く間に過ぎ去り、大阪の街中を焼き尽くした空襲の恐怖は忘れる事は出来ません。空襲警報発令は先ず一番に大阪府庁のサイレンで知り、JOBKラジオ放送で知り、防空頭巾を被って上二交差点附近へ毎回逃げ走った。5歳の頃です。その近辺の漬物屋へ一人預けられた事が何度もあり、警報の解除で親が迎えに来てくれるまでの恐怖感是一言で言い表せない。

その頃の気分は大変重苦しくおそらく「うつ病」になっていたのではないかと。一日に2回空襲があった事も覚えている。そのような折、もう空襲が無い、もう逃げ迷う事は無いと告げられた時程嬉しかった事はあません。

今まで家から一歩も外へ出られなかった事から一変して解放されました。翌日から焼け跡地へ燃料代わりに「枯消し炭」拾いに兄弟達と出かけ、遠足気分でした。

兄弟達は谷町筋沿いに畑を作り、作物を収穫したが、私はまだ手伝う事は出来ず、専ら枯消し炭、木片拾いに精を出した。そのような折にハーモニカを拾った。

進駐軍のトラック、ジープが通る度に右手を差し出し「ハロー」と発するのが子供の慣わしであった。まだ私は小さかったので、進駐軍に群がる中に入れず、外でオロオロするばかりでキャンディやチョコレートには在りつかなかった。

近所に空襲疎開の為空家が多くあり、その空家で親の目を忍んで「お医者さんごっこ」と称するHごっこであり、禁じられた遊びであった。私は女子を引っ張り込む役目であった。

陸軍37、38連隊は消失を免れ、後に国立病院、日赤病院に転じた。しかし、周囲の一般民家は焼け野原にされた。

小学生も3、4年頃になるとグループで鉄等拾いに出かけ、ヨセヤ（廃品回収業）で現金を貰い、玉造、日の出商店街の三光館（邦画）ヤマト館（洋画）で映画通いをした。

一人の男子が父親が満州から復員して記念に持ち帰ったレール（30cm）をリヤカーに積んでヨセヤに持って行ったところ、高く売れると期待していたが、意に反して「もう朝鮮動乱が終わったから引き取れない」と言われ、一同がっかり、しかし一人分位のお金は貰えた。帰り際に「こんなボロ家（バラック小屋）に住んでいても、自分は金を持っている、奥に 100 万円位は箆笥、一斗缶に入れてあるから家に入って見てみろ」と言い放った。唯唯啞然とあつけにとられた。

その頃、近所に中国人の長崎から来た若い二号さんの隠家があった。中国人は 50 歳前後タレントの三国一郎に似た人、二号さんは少し細めでメガネを架けてポッチャリした人、中国人は、この長堀通りの対岸に玩具問屋をしていた。

中国人は二号さん宅から、この問屋の店へ帰る度に私はその後ろを追って行き、何がしかのおもちゃを良く貰った。ゴムまりを貰う時は対岸へ渡らず、ボールを放ってくれた。

しかし、ある事件を契機に貰うことができなくなった。その人はいつも来る度に直に 2 階へ上り、女中さんは外で長椅子に座っていた。そして女中さんに何故直に 2 階へ上るのか聞いたところ、「そっと覗いておいで、そして脅かしておいで」と言ったので息をころして 2 階を見ると。これ以上のことはご想像にお任せします。

その後、その二号さんに子供ができ、3、4 歳頃に長崎へ帰られた。その中国人の事は忘れていましたが、この度のライブ演奏が機で、その中国人は台湾の人で日本に帰化して、もう他界してしまっておられたが、今はお孫さん達が不動産会社を経営 27 棟のビルを持つ大資産家になっておられることが判明しました。このように大変楽しい子供時代を過ごしましたが、6 年生の後半に肺門侵潤なる結核になり長期欠席をしました。その折通院したのが、この「ほっとすてんしょん」の並びにあった「青山医院」で、そこの病院が開発した「AO（アオー）」注射で全治して、落第せずに中学へ進学できました。この病院の待合室は畳部屋で真空管 4、5 球超スーパーラジオで不思議に何回もナット・キングコールの「モノリザ」「プリテンド」「トゥーヤング」をそのラジオにしがみ付くように聞きました。

中学に入るとよく映画を見た。今までの白黒時代からイーストマンコダックテクニカラー、総天然色映画に夢中になった。白黒映画であるがイタリアの「にがい米」「アンナ」のシルヴァーナ・マンガノには興奮した。「アンナ」を見た翌日、学校でクラス一番の超ボインの女性との胸を黒板消しで押し当ててやった。同窓会では、その女性は私が近づいただけで、今はペシャンコになった胸を発作的に隠そうとするのである。まだまだ語り尽くせない楽しい思い出が一杯あった町である。コンサート当日は、そのような事を 2、3 ご紹介しながら別紙のような曲 2 2 曲をソロ演奏しました。70 席ばかりの小さな会場でしたので、会員の皆様に当日お断りしたことを申し訳なく思っています。

拾ったハーモニカが私のハーモニカの出発点ですが、小学 3 年生の時学芸会器楽合奏のハーモニカに抜擢されてからは生涯の道楽になった。そして今、その南大江会館で毎年 12 月に独居老人のクリスマス会に招かれています。

次ページへ続く

プログラム

第一部

- 1 久しき昔 (ロングロングアゴー) (ベイリー) 2 モナリザ (ジェイ・リヴィングストン)
- 3 プリテンド (ルー・ダグラス クリフ・パーマン フランク・ラヴェール)
- 4 愛のロマンス (禁じられた遊びより) (スペイン民謡) 5 カッコワルツ (J. E. ヨナーソン)
- 6 ビヤ樽ボルカ (J. ウエイボダ) 7 パリの空の下 (H. Giraud)
- 8 お前が欲しい (E. サティ) 9 ミュゼットの女王 (ジーン・ピロニー)
- 10 チャール・ダッシュ (V. モンティ)

ゲスト J I A N

ハーモニカアンサンブル演奏

稲葉久美子 小川ふじ子 立岩みつ子 田中芳子

ここに幸あり 黄色いリボン

第二部

- 1 ラ・クンバルシーター (M. ロドリゲス) 2 悲しい酒 (古賀政男) 3 荒城の月 (瀧廉太郎)
- 4 矢切の渡し (船村徹) 5 月の沙漠「幻想曲」(佐々木すぐる)
- 6 浜千鳥 (弘田龍太郎) 7 ジェラシー (Jaco Gade) 8 ラ・スパニョーラ (V. di Chira)
- 9 パルセンチーノ (トミー・レイリー) 10 マラゲーニャ (エルネスト・レクオーナ)
- 11 汽車の旅 (大和田愛羅他) 12 トゥ・ヤング (シッド・リップスン)

ワープロの終焉 = 編集後記

編集局長

この会報の文字やスタイルが変わったことにお気づきのことと思います。

そうです。私がこの会報の文章を書くのに使っていた2台のシャープ製のワープロが、1997年から12年経過し、何回か修理を重ねて来ましたが、いよいよ終焉を迎えつつあることが予測されるからで、パソコンのMicrosoft Wordに切り替えた訳です。

私のワープロの本体は、完全に使えなくなった訳ではないのですが、最近フロッピーディスクが壊れるようになりました。本体のディスクの装置に、ディスクに傷をつけるという障害が出てきたのでしょうか。ディスクが壊れると今まで貯めたものが読み出しできなくなるという恐ろしいことが起こります。またフロッピーディスクが容易に手に入らなくなったようで(梅田のヨドバシカメラのみでは売っている)、これも製造側からのワープロの終了のサインでしょう。またリボンが入手できないようになりました。

文章を書くだけだったら、パソコンよりワープロのほうが便利だと、私は今でも思っています。時代遅れと思われるかたがおられるかも知れませんが、本当に今はそう思っています。パソコンのことを、まだ完全に知らないからでしょう。やがてはパソコンが便利、パソコンに切り替えて良かったと感じるようになる時が来るでしょう。

高槻ジャズStに「高槻ハーモニカクラブ出演」の記。

岡村 貞彦。

高槻市では「高槻を音楽溢れる明るく楽しい街にしたい」との願いで、市民のイベント『高槻ジャズストリート』が5月の連休に開催され、全国から集ったミュージシャン約450バンド・4,000人が市内の47会場で演奏しました。各会場に集った10万余人の観客はその素晴らしい音色に酔いました。

ジャズSt委員会の主催で1999年の5月に開催されてから今年は11回目で、どの会場も入場料は無料。企画運営はボランティアの方達や多くの方々の協力等で、5月の連休の高槻市の街は賑わい、高槻ハーモニカクラブは、昨年が続いて出演しました。



演奏は、黄色いリボン、ラ・クンパルシーター、ジャンバラヤ、崖の上のポニョ等の合奏と、デュエットや小人数の合奏も演奏しました。演奏の曲目が決った4月5日から5月3日の短期間に合奏曲を10曲以上も練習し仕上げるのは難しいことでしたが、全員熱意と励まし合いで頑張り、繰り返し練習しました。

当日の演奏会場では立ち見の方も大勢おられる程の満席でラストNa「故郷」のときはハーモニカと一緒に観客の歌声が響き、暖な拍手を頂きました。

高槻ハーモニカクラブは毎月3回・日曜日は高槻市の磐手公民館に集い合奏や独奏の練習に励むことでハーモニカを楽しんでいます。又、高齢者介護の施設等からの依頼が毎年10回位あります。

この訪問演奏は日曜日以外の場合が多いので、メンバーは夫々に忙しい思いもしますが、大勢の人達の前で演奏することは「合奏や独奏の腕前を磨くチャンスだ」と考えて、お互いに都合を付けて、訪問演奏の練習にも励んでおります。

この様な次第で「高槻ジャズStメントでの演奏で満席の観客から暖な拍手を頂いた」ことはメンバー全員の喜びであり、又、今後の練習の励みにもなりました。

今後も、日曜日の練習や訪問演奏の練習に励むことでハーモニカを楽しみます。以上。

文

化

安くて簡単に持ち歩けて、クラシックからジャズ、ブルース、ロック、カントリー、演歌まで何でも演奏できて、ソロもデュオも大人数のアンサンブルも可能な魔法のような楽器とは？ ハーモニカである。取っつきやすくて奥が深い、この楽器のコンテストを日本で主催して29年になる。

ハーモニカで自然に腹式呼吸をするから、健康と長寿に役立つのかもしれない。「この業界で60歳はまだガキ」という人もいます。一方で、ジャズ部門で小学



今年のコンクールで総合グランプリとなった錦恵子さん

に向いた単音(シングルリード)のハーモニカである。息を吹き込む穴の数は10。4つの穴で1オクターブをカバーする。多くの方が子供のころに吹いたであろうハーモニカは複音(ダブルリード)。穴が上下2段ずつ付いている。さらに単音でレバーが付いて、通常のドレミファだけでなく

部を立ち上げ、「F.I.H. JAPAN ハーモニカコンテスト」を始めることにした。

豊かなアレンジ力大切に80年12月が第1回。当時、



栗崎 延明

◇手軽でジャンル・年齢問わず、コンテスト主催29年◇

ハーモニカは魔法の楽器

ユニークなところでは、ブルース部門で親子のトリオが決勝ライブに進んだ。父親がブルース・ハー

生が1位になったこともある。幼いころから厳し

1970年から取り扱いを開始したが、72年に吉田拓郎の「旅の宿」が大ヒットし、ブルース・ハー

半音も出るクロマチック(クラシック、ジャズ向き)や、ベースやコードを演奏できるアンサンブル用もある。

時々は大学のハーモニカサークルの参加が多く、上位を占めていた。それが

審査員は厳しく、特に「他クでは欧州が強く、ブルースやロックでは米国の強い。日本は海外で頻繁に演奏するようなスターはまだ少ないが、すそ野の広さは今や世界でも屈指ではないだろうか。あ

ハーモニカはクラシックでは欧州が強く、ブルースやロックでは米国の強い。日本は海外で頻繁に演奏するようなスターはまだ少ないが、すそ野の広さは今や世界でも屈指ではないだろうか。あ

大津の住民グループ

ハーモニカ賞に輝く

ボランティア演奏140回超

活動の評価に笑顔



ハーモニカ演奏でボランティア活動や演奏したメンバーは受賞を重ねてきた大津市の住民グループがこの「第31回日本ハーモニカ賞」を受賞している」と話し、活動が評価されたことに笑顔がみせている。

同市竜が丘の住民で、謡やアニメソング、歌謡曲などを披露する施設「第31回日本ハーモニカ賞」のメンバー(大津市竜が丘)。

代表の園真佳さん(54)と母、娘の親子三代のほか、近くに住む住民の計六人が奏者で、バスハーモニカやコードハーモニカなど種類の違うハーモニカを奏する。ピアノ伴奏者や手品を披露する仲間が加わることもある。

「第31回日本ハーモニカ賞」を受賞した「ドラゴン」のメンバー(大津市竜が丘)

京都新聞2009/6/6朝刊 滋賀版

者や社員から喜ばれて、同賞は日本ハーモニカ連盟の主催で、ハーモニカの普及発展と演奏を通じて社会に貢献する活動をしていきたい」と話している。

(逸見祐介)



隅 啓治郎

左から 2008/12/13 関西医科大学付属男山病院手づくりクリスマス音楽会 2009/6/13 ナストーアOB会 2006/7/9 そごう滝の広場「好きですハーモニカコンサート」

門真市立文化会館

ハ一七二カ
80曲を演奏
あす、市民会館

ネクストエージ ランキング

★演奏したい楽器は?

会員アンケートによる様々なジャンルの順位を紹介するネクストエージランキング。今回は「習っている楽器、これから習いたい楽器」についてたずねました。ネクストエージ(50歳以上)と49歳以下の世代の男女別の回答は以下の通りでした。

(回答総数2111件、うち50歳以上1337件、49歳以下774件。複数回答)

★ネクストエージ男性 TOP5

①ピアノ 298人

「子どものころからのあこがれだった」(60代)、「器楽演奏の基礎だから」(70代)

②アコースティックギター 146人

「少年時代、フォークソングがはやってた」(50代)、「自分の演奏を多重録音したい」(60代)

③ハーモニカ 103人

「脳こうそくで半身まひに。右手を使わずに吹ける」(70代)、「悲しそうな音色が好き」(50代)

④尺八 93人 ⑤フルート 92人

★ネクストエージ女性 TOP5

①ピアノ 228人

「ストレス解消になると思う」(60代)、「音大ピアノ科出身なのでライフワーク」(50代)

②フルート 68人

「持ち運びが簡単でひとりで楽しめる」(70代)、「娘とアンサンブルするのが夢」(50代)

③三味線 68人

「津軽に住んでいるので津軽三味線を弾きたい」(50代)、「小粋に見えるから」(70代)

④オカリナ 63人 ⑤琴 58人

◇49歳以下男性 TOP5

①ピアノ 169人 ②アコースティックギター 75人
③エレキギター 56人 ④ドラム 51人 ⑤キーボード 46人

◇49歳以下女性 TOP5

①ピアノ 222人 ②バイオリン 82人 ③フルート 65人 ④アコースティックギター 62人 ⑤琴 52人

※世代、男女を問わずピアノ人気は絶大でした。男性の50歳以上は一人で演奏できる楽器が上位を占めたのに対して、49歳以下はエレキギターやドラム、キーボードといったバンドを組める楽器も目立ちました。

09.8.13 朝日



兄譲り ハーモニカ

宮崎県日向市の元自衛官、肥後昌男さん(76)のハーモニカには、兄との思い出が詰まっている。
太平洋戦争末期、ハーモニカが欲しくて何度もねだったが、当時は6人家族が食べていくのが精いっぱい。父は病弱な長兄だけに買い与えた。ところがしほりくすると、兄は肺の病気で医師から演奏

を禁じられた。まだ新しいハーモニカを「大事にしろよ」と譲ってくれた。当時住んでいた宮崎市には、陸軍の部隊が駐留。空襲になると、防空壕に避難してきた年配の兵隊が唱歌の吹き方を教えてくれた。
「うまくなかったから聞いてよ」と病床の兄に演奏を披露したことがある。教わった唱歌を力強く吹くと、兄が布団をかぶり、体を震わせて泣いているのに気づいた。それから兄のいない所で吹いた。

戦後、兄は小学校の教員になり、53歳で世を去った。「ハーモニカを返して」とは一度も言わなかった。



56.12.12

て五十数年、今なお関西ハーマニカ連盟理事長として京都市内の小学校や幼稚園で音楽指導したり、ハーマニカを使った、心に響く説法をする僧侶さんが相楽郡木津町にいます。

木津町内の和尚さん



演奏の前に調整をする井上さん

「ハーマニカ説法」好評

供養の時など、まず一曲

魅力にとりつかれ50数年

この人は同町木津西外の井上 孝、近思亭さんに縁り、今は臨終看さん。戦後二十近く勤居の身。昭和二十三年ごろ、旧制郡中学（奈良県）在学中、井上大会の「アイロシ」でハーマニカを演奏。その面白さに惹かれ、京都の仏教専門学校（現仏教大学）に進んでから学内で楽団を結成。同入生には京都で初のハーマニカバンドを編成した。戦後は同寺住職の父に連れ、ハーマニカの演奏、普及に尽力。また本願の「説法」にも、このハーマニカを活用、仏さんのありがたさ、人の生き方を説く説や子供養の時など、途中に含めたい曲を一曲吹いたり、気分を和らげるためのなつめになら「説法」がありがたに話をつけたと、聴衆の人たちにも好評。最近では京都市左京区の永観堂、同寺住職の阿弥陀寺なども演奏、説法をした。井上さんの願いは、もっともハーマニカを吹く人が増えて欲しいこと。今でも京都市内を中心に小学校、幼稚園での音楽指導に出かけ、初心者の「たのしいハーマニカ」や演奏用の「スタンダード版ハーマニカ・アンサンブル曲集」も書いている。

ハーマニカ 音色懐かし

お年寄りら魅了

京田辺・老人会



多彩な音色が披露されたハーマニカの演奏
(京田辺市大住・西八公民館)

京田辺市大住の西八公民館で1日、ハーマニカの演奏会が催された。全国のコンクー（15）大阪府四條畷市、地元の山本恭子さん（68）京田辺市大住責谷が演奏した。3人の奏者は、半音階も出せるクロマチック・ハーマニカで「見上げてごらん夜の星を」や「川の流れるよ

う」といった歌謡曲、ラテン調の曲など1曲を披露。軽やかな指使いで、多彩なメロディを奏でていた。聴衆もいっしょに歌いながら演奏を楽しみ、本岡幸男さん（76）は「懐かしと思えるような音色。いい演奏を聞かせてもらった」と話していた。

(山下悟)

2009年(平成21年)8月2日 日曜日

京都府

京田辺市

地域 24



MD やテープを CD にすること、CD のキーを変えること、スピードを変えること等 請負います。

吉村 則次

MD やテープを、どこでも一般的にかけられる CD にしたい、練習のため CD のスピードを遅くしたい、キーを変えたい、等の希望があると思いますが、これらは可能です。

ご相談ください。

電話・FAX 072-251-9398

吉村クロマチック教室

第1回発表会

吉村 則次

来場歓迎

入場無料

2009/10/25日曜日

13:00~

堺市 北野田フェスティバル

3階 フラットホール

072-230-0134

南海電車 高野線

北野田駅前 歩道橋で連絡

吉村則次のクロマチックハーモニカ教室の受講生約80名が、大合奏、小合奏、ソロ等の演奏をします。

問い合わせ 吉村則次

電話・FAX

072-251-9398



入學級にと、東舞西走の忙しさ。
「メカニックが簡単で、奏者が全身の感情をぶつけることが出来ますし、マイクの乗りも良いので……」
と、その魅力を。

ハーモニカに憑(つ)かれて六十一年。昨今、他の楽器に押されているが意に介さず、福祉施設や幼稚園へはては

ハーモニカ一筋 井上隆寿さん 71

憑かれて60年

「津町の出身。小学生の時、勉強の気分転換にと、手にしたのがきつかけ。不況にあえいだ昭和の初め、仲間と八景都利・フルテツトンを結成して奏法を研究。編曲も手がけて『楽しい・ハーモニカ』の著書も。
今、関西ハーモニカ連盟の会長として後進の指導にも当たるが、本職は浄土宗正覺等の別荘職で、府県少年教化協議会の理事。
「家族全員で吹くようになれば是非もなくなると思うんです」と願いを託して、ハーモニカ人生に悔いはない。
(相模原市緑区外八五)

クロマティック・グレード認定試験 — 日本ハーモニカ芸術協会

第4回 グレード中級 試験

- ☆ 受験資格 クロマティック・グレード試験 初級合格者
- ☆ 受付期間 平成21年9月1日~9月30日
- ☆ 受験日 平成21年11月15日(日)

第10回 グレード初級 試験

- ☆ 受付期間 平成19年11月1日~11月30日
- ☆ 応募要領 「クロマティックハーモニカ名曲集 入門編」

より課題曲及び自由曲の2曲によるテープ審査

ハーモニカというお店が

吉村 則次

6/21に日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサートのために明石に行きました。帰り道、JR明石駅の下の1階の商店街でHARMONICA（店内案内図では「ハーモニカ」）という名前の洋品店をたまたま見ました。

非常に珍しいことで、われわれ愛好者にとっても、うれしいことではありましたが、そのとき多くのメンバーのかたと一緒でしたので、写真を撮ることも忘れて帰ってしまいました。

そこですぐ明石市在住の当連盟常任理事川畑壽一さんをお願いして訪問していただき尋ねていただいたところ、HARMONICAは、全国に55店舗をかまえる洋品店で、本社は西東京市田無町、社長かオーナーがハーモニカ愛好者かと想像し期待しておりましたが、我々が愛する楽器のハーモニカとは関係なく、「調和」という意味でつけられたそうでした。

ちょっぴり嬉しく、またちょっぴり残念なことでした。

関西地域では、明石のほかに、京都ザ・キューブ、奈良イオンモール、甲子園ラポート、天満橋京阪モール、泉北パンジョ、草津サティ、樟葉京阪百貨店くずはモールにも店を出されているようで、名前の馴染みで、寄ってみられてはいかがでしょうか。

和谷泰扶さんも吹いていたマイケル・ジャクソン

吉村 則次

マイケル・ジャクソンが2009/6/25にお亡くなりになりましたが、マイケル・ジャクソンが14歳（1972年）のときに歌っていた「ベンのテーマ」〔作曲者はD.Black/W.Scharf〕を、和谷泰扶さんが2005年のTBSのテレビドラマ「あいくるしい」〔音楽は千住明が担当〕の中で吹いていました。そのCDも次のとおり出ていました。ひょっとすると、まだ手に入るかも。

「あいくるしい」

ユニバーサル・シグマ UMCK-1188 2600円 2005/5/25 発売

シングル盤 UMCK-5128 1050円 2005/5/11 発売

そういえば、トゥーツ・シールマンスもこの曲を1975年に吹いていて、ドイツのポリドールのCDに入れていました。

楽譜〔ソロ譜面とピアノ伴奏譜面〕及び私のクロマチック・ハーモニカによる演奏のMDをご希望のかたは吉村則次まで

□ 全国研修会及び定期演奏会

日時 平成21年10月4日(日)

場所 よみうりホール

☆ グレード認定式及び全国研修会 13:00～15:00

研修会 講師 甲賀一宏 会長

☆ 秋のハーモニカ祭り（第61回定期演奏会） 15:30 開場 16:00 開演

“ Twilight Breeze (トワイライト ブリーズ) ”

*このところ1ヶ月前にチケットが売り切れていますのでお早めにお求め下さい。

平成21年7月

日本ハーモニカ芸術協会 (JHAA)

事務局 田邊峯光

TEL/FAX 042-371-8840

会員異動のお知らせ(' 09/10月号)

2009/8/17 現在

個人情報保護のお知らせ

組織部長

当連盟では名簿を公開しておりますが、本人の申し出があれば個人情報(町名・地番・電話番号等)を非公開にできることが、2004/07/12の常任理事会により決議されました。

会報第180号(2009年7月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

新入会

	氏 名	〒	住 所		電話番号	受付日
1	加藤 裕子	673-0864	明石市大蔵谷東山西山	3780-11	078-912-5365	09/06/09
2	山手 藤朗	590-0954	堺市堺区大町東	2丁2-12	072-232-6707	09/06/11
3	小林 敏夫	673-0851	明石市朝霧北町	3777-16-434	078-913-5903	09/06/22
4	平山 堅司	673-0865	明石市大蔵谷清水	579-12	078-911-0155	09/06/22
5	富田 英夫	611-0031	宇治市広野町寺山	99-104	0774-46-2886	09/06/24
6	前田 道夫	673-0028	明石市硯町	3丁目5-2-209	078-923-2098	09/06/26
7	池部 弘子	567-0074	茨木市新郡山	1-29-502	072-643-2746	09/06/29
8	田中 潔	559-0033	大阪市住之江区南港中	2-5-21-816	06-6613-6812	09/06/30
9	松野 統和	663-8003	西宮市上大市	2-10-15	0798-53-3616	09/07/07
10	松本 忠義	671-1651	たつの市揖保川町片島	874-77	090-4289-3652	09/07/28
11	佐藤 長	675-0032	加古川市加古川町備後	178-1-1-302	079-421-1498	09/08/05

再入会

1	小谷 久代	618-0824	長岡京市天神	5-5-8	075-951-7457	09/06/19
2	青地 貞夫	654-0081	神戸市須磨区高倉台	6丁目1-22-103	078-736-3731	09/07/16

' 09 ハーモニカ祭り(10/10開催)以降の入会者は、' 10年度会員とします。

退 会

	氏 名		理由		受付日
1	宮本 一男		逝 去		09/06/15
2	酒井 涼爾		逝 去		09/06/16

住所変更等	〒	新住所 等		新電話番号	受付日
1 森岡 君子	594-1111	和泉市光明台	3-1-6-206	0725-57-0642	09/05/29

現在の会員数は **275** 名です。

お願い；住所・住居表示・電話番号・市外局番等 名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。

拝啓 晩夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。
この度、そごう心齋橋本店は2009年8月31日(月)をもちまして閉店する事となりました。

2009年

～ 8月31日：三木楽器そごう店は一旦閉店

9月～10月：そごう百貨店内装工事の為、全館休業。

* この期間、三木楽器心齋橋店 B2F

アコースティック売場にてご対応させていただきます。

11月中旬～：三木楽器/大丸心齋橋店として開業

* 今まで同様、ウクレレ、ハーモニカ、アコーディオン
鍵盤ハーモニカ専門店として営業致します。

王寺ハーモニカふれあいコンサート

お知らせとご案内

いにしえの都、世界遺産文化都市、奈良法隆寺
は斑鳩^{いかるが}の里王寺町やわらぎ会館に於きまして
京都より特別ゲストに、クロマチック・ハーモニカ女流演奏家
新井尚子さんを、お招きして“ふれあい・コンサート”を
開催致します。

皆様方のご来場、ご出演、お待ちしております。

○ 開 催 日 2009、平成21年12月13日

○ 会 場 J R 王 寺 駅 下 車、 駅 前
(入場無料) やわらぎ会館、4 F ホール (210名)
地 下 駐 車 場 無 料

○ 開 場 ・ 開 演 1 2 時 3 0 分 ~
1 3 時 ~ 1 7 時

○ 懇 親 会 会 場 : 料 亭 出 合 亭
御 一 名 様 5,000 円

○ 出 演 分 担 金 演 奏 曲 2 曲 ・ 7 分 ~ 8 分
ソロ : 4,000円、デュオ~カルテット : 一括金6,000円
アンサンブル(5名以上) : 一括金8,000円

◎ 出演等希望者の方々へ

下記の所に連絡頂ければ、申し込み用紙等、送ります。

〒535-0031 大阪市旭区高殿3-19-25

関西クロマチック・ハーモニカ・クラブ

TEL・FAX : 06-6952-5700

◎ 申し込み受付、締切り日

2009、平成21年10月20日(火)

ハーモニカ演歌コンサート

いま演歌が花盛り 戦後最大の聴衆を集め大盛会

ハーモニカで気軽に吹いて楽しもうという合言葉で「サロン・ド・エンカ」という愛好者グループが誕生したのが今から10年前。初めは落語漫才の“寄席”を借りて寄席芸人風に遊んだものですが、この「演歌を吹こう」に賛同する人がどんどん増えて来ました。そこに演歌なら任せてと、宇佐美進氏が「ハーモニカ思い出の歌謡曲集」ソロとアンサンブルという曲集を発行、更に多重録音で模範演奏CDまで出したのです。これが大人気を呼び、続いて要望に応じて第2巻、第3巻と発行。この曲集、CDにより演歌の演奏が全国的に広がりました。演歌、歌謡曲の歌心は日本人誰もが持っているもので、誰に習うこともなく自然と演奏水準も上がって聞き応えのあるものになって来たのです。そこで、このようにハーモニカ演歌ファンが増えたなら「演歌サミット」でも開催して日本各地でコンサートを開こうという話が本当になり、第1回目は何処で？ やはり演歌ハーモニカに火をつけた宇佐美進氏の地元が良かろうと、2008年11月9日(日)、宇佐美氏の地元の四国、愛媛県西条市「丹原文化会館」で、“全国演歌サミット…日本縦断ハーモニカ・コンサート”の幕が切って落とされたのです。さて当日、1,000席の大ホールは満席の盛況。地元の方々の演奏に加え、応援に東京、埼玉、千葉、大阪からのグループも駆け付け、演歌たっぷりの2時間半はアツという間に過ぎたのです。

続いて第2回は、大阪「枚方市民会館大ホール」で2009年4月12日(日)に開催されました。このホールは更に大きく1,400席で、満席に立ち見の出るほどの状況。これには驚きました。戦後のハーモニカ・コンサートで1,400席満席は新記録ではないでしょうか。それにしてもこれだけ動員した地元の関係者のご努力は見事なものです。四国と同じく地元のグループに各地からの応援グループの交えた大ハーモニカ演歌コンサートでした。しかも殆どの聴衆は3時間ほどの長時間にも拘らず最後まで帰らないで一緒に演歌を楽しんでいたのです。凄いことだと思いました。

この二つのコンサートを成功させたことは地元の方々のご努力はもとより、大きな要因のひとつに「音響が非常に良かった」と云うことがあります。音響は宇佐美氏が担当。宇佐美氏ご自身が自前で買い揃えた機器を会場に持ち込み、氏のハーモニカの特質を知り尽くしたミキシングは見事、ハーモニカの音の効果を最大限に引き出したのです。

第3回は来年、東京での開催が予定されています。お楽しみに。

宇佐美 進氏 ▶



TFC
Tombo Family Club

45号
Jul. 2009

ハーモニカを愛する人たちの情報誌

09.7.29

Harmonica Life

ハーモニカライフ

発行/トボンファミリークラブ事務局 〒116-0013 東京都荒川区西

TEL.03-5810-6820 FAX.03-3802-2107

ハーモニカマガジンの
姉妹紙



【Harmonica】
田中 光栄 (Koei Tanaka)

田中 光栄

CD発売記念

ハーモニカコンサート

◆MIKIミュージックサロン心斎橋◆
会場のみ

【Support Piano】
西山 瞳 (Hitomi Nishiyama)



2009年10月3日(土)

① ◆会場◆三木楽器心斎橋店 特設ステージ(観覧無料)

<会場案内地図>



*会場に駐車スペースが
ございませんので、
公共機関でのご来場を
お願い致します。

① 時間: 12:30 ~ 13:00

② 時間: 15:30 ~ 16:00

② ◆会場◆MIKIミュージックサロン心斎橋

<会場案内地図>



開場: 17:30 ~
開演: 18:00 ~

◆入場チケット料金◆
前売り¥2,000-(税込)
当日¥2,500-(税込)

*入場チケットをお求めの方は、
三木楽器心斎橋店
B2Fアコースティックフロア
【TEL:06-6244-5881】
までお問い合わせ下さいませ。

<お問い合わせ>



○2009年8月31日まで
三木楽器そごう店
大阪市中央区心斎橋筋1-8-3
そごう心斎橋本店12階
電話 06-6244-5881
mail:sogo@miki.co.jp
営業時間 10:00~20:00

○2009年9月1日以降
三木楽器心斎橋店 B2Fアコースティック売場
大阪市中央区心斎橋筋1-9-4
電話 06-6244-5881
(電話はそごう店の番号で掛かります。)
mail:daimaru@miki.co.jp
営業時間 11:00~20:00
定休日:第3火曜日

主催:三木楽器株式会社

協賛:株式会社 鈴木楽器製作所



田中 光栄氏 クロマチックハーモニカ 「サウンドコントロール徹底講座」

ダークな太い音～ブライトでシャープな音まで、ダイナミクスレンジにこだわった音づくりを身につけよう！

講習会 会場＜MIKIミュージックサロン心斎橋＞

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-12-12 心斎橋プラザビル本館 12F
◆1Fに【ルイヴィトンのある建物】です。



*会場に駐車スペースが
ございませんので、
公共機関でのご来場を
お願い致します。

＜最寄駅＞
地下鉄御堂筋線
「心斎橋駅」
北改札より連絡

田中光栄氏 クロマチックハーモニカ特別講座 お申込方法

田中光栄氏 クロマチックハーモニカ特別講座は、完全予約制となっております。
ご希望の方は、下記申込み用紙へ必要事項を記入の上、三木楽器心斎橋店
B2Fアコースティック売場へご持参頂くか、TEL又はFAXにてお申込み下さいませ。
尚、講座受講料は講習会当日、会場受付にてお支払い頂きます。
申込みの状況次第で、やむをえず受付を終了する場合がございますので、予めご了承下さいませ。

クロマチックハーモニカの新たな魅力を発見できるチャンスです！！
奮ってご応募下さいませ！！

*ご持参頂く物：受講料(¥2,500-税込)・クロマチックハーモニカ・筆記用具

＜キリトリ＞

田中光栄氏 クロマチックハーモニカ特別講座 申込用紙

講習会時間：13:30～15:00

ご記入頂きました個人情報は、当社催事などの業務と関連するご連絡以外には使用致しません。

また法的効力を持つ開示要求があった場合や、ご本人様の同意がある場合を除き、第三者への開示は行いません。

ふりがな			
氏名	様	男・女	年齢 歳
住所	〒		
TEL	自宅	携帯	



○2009年8月31日まで
三木楽器そごう店
大阪市中央区心斎橋筋1-8-3
そごう心斎橋本店12階
電話 06-6244-5881
mail: sogo@miki.co.jp
営業時間 10:00～20:00

○2009年9月1日以降
三木楽器心斎橋店 B2Fアコースティック売場
大阪市中央区心斎橋筋1-9-4
TEL 06-6244-5881 FAX 06-6251-4590
(電話はそごう店の番号で掛かります。)
mail: daimaru@miki.co.jp
営業時間 11:00～20:00
定休日：第3火曜日

複音ハーモニカ 大石 昌美

講習会&コンサート

2009年11月23日(月・勤労感謝の日)

会場: MIKIミュージックサロン心斎橋

■複音ハーモニカ講習会■ ◆時間◆ ①14:00~15:00 ②15:30~16:30

講習会持参必要品: 複音ハーモニカ21穴(C・A・Am調)

* 当日ハーモニカをお持ちでない方には、会場にてトボハーモニカ(C・A・Am調)の販売を行います!!

◆テキストはこちらでご用意致します。(大石先生が作成されたものを使用致します)

■コンサート■ ◆開場: 16:30~ ◆開演: 17:00~ (入場料: 前売¥2,500-(税込) / 当日¥3,000-(税込))

◆大石 昌美◆プロフィール

1930年 福岡県に生まれる。

1942年 12歳の頃からハーモニカを吹き始める。

1947年 戦後、音楽の世界も自由となって新しいメロディーが次々と流行し、ハーモニカも盛んになってきた時代。そして、それに伴い「大石昌美」は色々な曲を吹きながら本格的な演奏と新しい独自の奏法を創り出した。これが「大石昌美」ハーモニカ奏法の原点と魅力となっている。

1948年 「NHKのど自慢コンクール」に出場、ハーモニカで最初の合格者となる。

1949年 世界的ハーモニカの巨匠「佐藤秀郎」氏に師事し、ハーモニカの芸術性と解釈を学ぶ。

1975年 当時西ドイツで開催された「世界ハーモニカコンテスト」に入賞。その後、ラジオ番組のレギュラーとして13年間にわたり約3500曲を演奏し「歌うハーモニカ」と好評を得る。また、数回にわたりフィリピンを訪問して、現地の子供達に約5000本のハーモニカをプレゼント、現地では熱烈な歓迎を受け、新聞等々で全国に「ドレミファ大使」として紹介される。

1993年 活動の拠点を福岡から東京に移してプロのハーモニカ奏者として各地でコンサートやライブ活動を行う。作品としてもCD、カセットテープ、ビデオ等々制作、また楽譜の出版を含め講演、教室等々でも活躍している。レパートリーは、クラシック、シャンソン、ポピュラー、童謡・唱歌、歌謡曲、民謡等々あらゆるジャンルにおける演奏力と幅広い解釈を持っている。

2005年 「松尾芸能賞特別賞」、2006年「日本ハーモニカ大賞」を受賞。

2006年 NHK・BS「昭和の歌人たち」出演。2007年喜寿を迎え、渾身の最新作、「歌うハーモニカ 大石昌美」~喜寿記念・新録音~(4DISC)をテイクエンタテインメントより発売。全音楽譜出版社より楽譜を発売。



＜お問い合わせ先＞



○2009年8月31日まで
三木楽器そごう店
大阪市中央区心斎橋筋1-8-3
そごう心斎橋本店12階
電話 06-6244-5881
mail: sogo@miki.co.jp
営業時間 10:00~20:00

○2009年9月1日以降
三木楽器心斎橋店 B2Fアコースティック売場
大阪市中央区心斎橋筋1-9-4
電話 06-6244-5881
(電話はそごう店の番号で掛かります。)
mail: daimaru@miki.co.jp
営業時間 11:00~20:00
定休日: 第3火曜日

主催: 三木楽器株式会社

協賛: 株式会社 トンボ楽器製作所

講習会 会場<MIKIミュージックサロン心斎橋>

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-12-12 心斎橋プラザビル本館 12F

◆1Fに【ルイヴィトンのある建物】です。



*** 会場に駐車スペースが
ございませんので、
公共機関でのご来場を
お願い致します。**

＜最寄駅＞
地下鉄御堂筋線
「心斎橋駅」
北改札より連絡

大石昌美氏 複音ハーモニカ特別講座 お申込方法

大石昌美氏 複音ハーモニカ特別講座は、完全予約制となっております。
ご希望の方は、下記申込み用紙へ必要事項を記入の上、三木楽器心斎橋店
B2F アコースティック売場へご持参頂くか、TEL又はFAXにてお申込み下さいませ。
尚、講座受講料は講習会当日、会場受付にてお支払い頂きます。
申込みの状況次第で、やむをえず受付を終了する場合がございますので、予めご了承下さいませ。

複音ハーモニカの新たな魅力を発見できるチャンスです！！

奮ってご応募下さいませ！！

*** ご持参頂く物: 講座受講料¥2,500-(税込)・複音ハーモニカ21穴(C・A・Am調)・筆記用具**

大石昌美氏 複音ハーモニカ特別講座 申込み用紙

ハーモニカ講習会 ご希望の時間

①14:00～15:00 ②15:30～16:30

*** ご希望の時間帯に「○」を付けて下さい。**

ご記入頂きました個人情報は、当社催事などの業務と関連するご連絡以外には使用致しません。
また法的効力を持つ開示要求があった場合や、ご本人様の同意がある場合を除き、第三者への開示は行いません。

ふりがな			
氏名	様	男・女	年齢 歳
住所	〒		
TEL	自宅	携帯	

＜お問い合わせ＞



○2009年8月31日まで
三木楽器そごう店
大阪市中央区心斎橋筋1-8-3
そごう心斎橋本店12階
電話 06-6244-5881
mail: sogo@miki.co.jp
営業時間 10:00～20:00

○2009年9月1日以降
三木楽器心斎橋店 B2Fアコースティック売場
大阪市中央区心斎橋筋1-9-4
TEL 06-6244-5881 FAX 06-6251-4590
(電話はそごう店の番号で掛かります。)
mail: daimaru@miki.co.jp
営業時間 11:00～20:00
定休日: 第3火曜日

十 字 屋 發 賣 樂 器 目 錄

西川製風琴



音保正
律險正
確附價

十八圓貳拾貳圓貳拾七圓三拾三圓
三拾七圓四十三圓四拾八圓五拾
五圓六拾五圓七拾五圓八圓九圓
百圓百拾圓百拾五圓百拾八圓百
圓貳百圓貳拾圓貳拾五圓貳拾八圓
圓貳百圓貳拾圓貳拾五圓貳拾八圓

●モニカ

西洋橫笛



一圓一拾圓一拾五圓一拾八圓一拾圓

新式優美

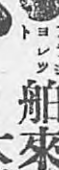


陽琴

普通線並製
二重線上製
黑漆外箱

金壹圓二拾圓
金貳圓一拾圓
金貳圓一拾圓

●フラジ



舶來銀笛

卅五錢五十錢
七拾錢八十錢

卅五錢五十錢
七拾錢八十錢

最新改良



大聲蓄音器
平圓盤發音器

金拾八圓廿五圓五拾圓
金拾八圓廿五圓五拾圓

金拾八圓廿五圓五拾圓
金拾八圓廿五圓五拾圓

新式



鐵心

價定
●十三音
●右案內書付

●十五圓
●十五圓

幻燈



價定

六十錢八十錢壹圓貳圓
●映畫●人物景色教育衛生其他種々

六十錢八十錢壹圓貳圓
●映畫●人物景色教育衛生其他種々

●新案



球盤

金一圓五拾錢金二圓
金二圓五拾錢金三圓五拾錢

金一圓五拾錢金二圓
金二圓五拾錢金三圓五拾錢



定貳圓五拾錢

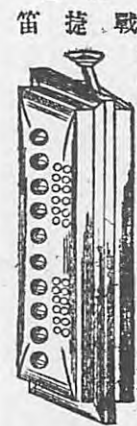
突玉敷座



價定
圓錢圓
五圓金
五圓金

模型軍艦體操器械
其外軍樂器○アルホル燃汽車汽船○水雷艇○蒸氣唧筒
○地球儀○自働花車○尺八○月琴○明笛等種々

紀念捷戰



八鍵 金六拾錢
十鍵 金七拾五錢
遞送費各拾五錢

HARMONICA

關西ハーマニカ連盟